

1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{x+2y}{3} - \frac{2x-9y}{7}$  を計算しなさい。

(2)  $x = 2 - \sqrt{2}$  のとき、 $x^2 - 4x + 6$  の値を求めなさい。

(3)  $(x - y)^2 - 2(y - x) - 3$  を因数分解しなさい。

(4)  $a, b$  を定数とする。関数  $y = -\frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-6 \leq x \leq a$  のときの  $y$  の変域が  $-16 \leq y \leq b$  であるとき、 $a, b$  の値をそれぞれ求めなさい。

(5)  $n$  を自然数とする。 $2\sqrt{n} < \sqrt{x} < 3\sqrt{n}$  を満たす自然数  $x$  の個数を  $n$  を用いて表しなさい。

(6) 二つの箱A, Bがある。箱Aには数の書いてある3枚のカード[1], [4], [5]が入っており、箱Bには奇数の書いてある3枚のカード[3], [7], [9]が入っている。箱Aからカードを2枚、箱Bからカードを1枚同時に取り出し、取り出した3枚のカードそれぞれに書いてある数で、大きい順に $a, b, c$ とする。このとき、 $a + c = 2b$ となる確率はいくらですか。(どのカードが取り出されることも同様に確からしい。)

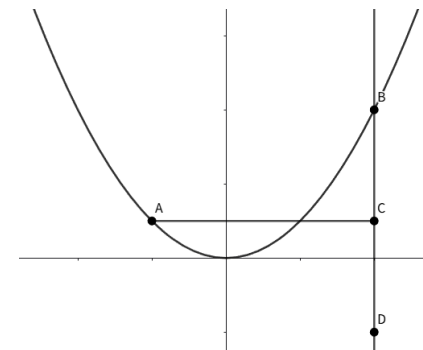
(7) 5人の生徒が反復横跳びを行い、その回数をそれぞれ記録した。次の表は、それぞれの生徒の回数を示したものである。この5人の反復横跳びの回数の平均は49.8回である。表中の $x$ の値を求めなさい。

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
回数	38	51	62	43	$x$

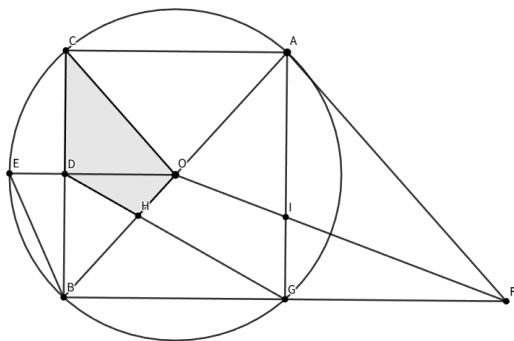
(8) 次の2つの条件を同時に満たす自然数 $n$ のうち、最も小さい値を求めなさい。

- $n + 4$ の値が7の倍数となる。
- $3n + 1$ の値が11の倍数となる。

(9) 右の図において、原点を0とし、 $m$ は $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを表す。A, Bは $m$ 上の点であって、Aの $x$ 座標は-2であり、Bの $x$ 座標は2より大きい。C, Dは、Bを通り $y$ 軸に平行な直線上の点であり、Cの $y$ 座標はAの $y$ 座標に等しい。AとCを結ぶ。Dの $y$ 座標はBの $y$ 座標より小さく、 $AC=BD$ である。Bの $x$ 座標を $t$ ( $t$ は2より大きい定数)とする。Dが2点A, 0を通る直線上にあるときの $t$ の値を求めなさい。答えを求める過程がわかるように、途中の式を含めた求め方も説明すること。ただし、原点0から点(1, 0)までの距離、原点0から点(0, 1)までの距離はそれぞれ1cmであるとする。



2 右の図において、円Oは直径をABとし、半径が3の円である。点Cは円Oの周上の点である。点Dは線分BCの中点である。点Eは線分ODの延長線と円Oの交点である。ACに平行で点Bを通る直線と円Oの交点をG、その直線の延長上にAB=AFとなるようにとった点をFとする。線分OBと線分DGの交点をHとする。次の問いに答えなさい。



(1)  $\triangle AGF \sim \triangle BDO$ を証明しなさい。

(2)  $\angle OBG = a^\circ$  とするとき、扇形OBEの面積をaを使って表しなさい。

(3)  $BE = \sqrt{6}$  であるとき、

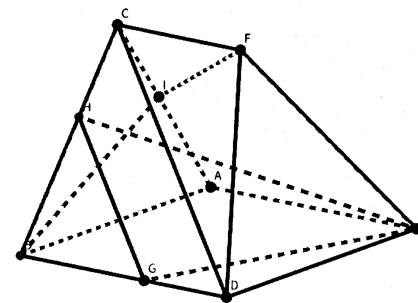
(a) 線分BGの長さを求めなさい。

(b) 線分IOの長さを求めなさい。

(4)  $BE = \sqrt{6}$  であるとき、四角形OHDCの面積を求めなさい。

3 図I, 図IIにおいて、立体ABC-DEFは5つの平面で囲まれてきた立体である。 $\triangle ABC$ は $AC=BC=5$ の二等辺三角形である。底面の四角形ABDEは $AE=5$ 、 $AB=6$ の長方形である。 $\angle CBD = \angle CAE = \angle BCF = \angle ACF = 90^\circ$ 、 $CF=3$ である。CとDを結び、 $GD=2$ であり、 $CD \parallel HG$ である。

図 I



(1) 図Iにおいて、点Gと点E、点Hと点Eを結び、点Iは線分AC上の点である。

(a) 線分FDの長さを求めなさい。

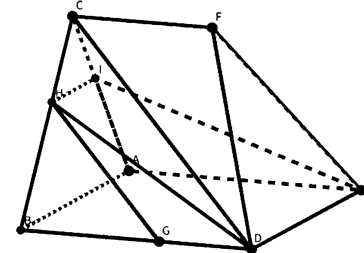
(b) 線分HEの長さを求めなさい。

(c)  $\triangle HEG$ の面積を求めなさい。

(d)  $FI+IB$ の長さが最も短くなる時の線分IBの長さを求めなさい。

(2) 図IIにおいて、Iは線分AC上の点であり、 $HI \parallel AB$ である。

図 II



(a) HIの長さを求めなさい。

(b) 立体BHD-AIEの体積を求めなさい。

1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{5x+3y}{4} - \frac{2x-y}{3}$  を計算しなさい。

(2)  $x = 5 - \sqrt{6}$  のとき、 $x^2 - 10x + 3$  の値を求めなさい。

(3)  $a^2 - 16 + 9b^2 - 6ab$  を因数分解しなさい。

(4)  $n$  を自然数とする。 $n < \sqrt{x} < n + 1$  を満たす自然数  $x$  の個数が50個のとき、 $n$ の値を求めなさい。

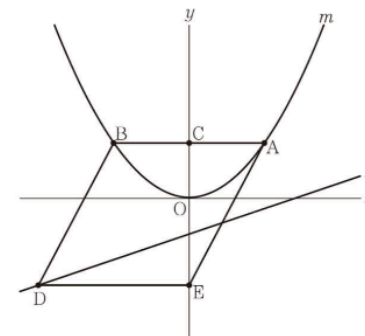
(5) A, B二つのサイコロを同時に投げ、Aのさいころの出る目を $a$ 、Bのさいころの出る目を $b$ とする。 $\frac{2b}{a}$ が素数である確率を求めなさい。

(6) 袋の中に黒色の基石と白色の基石がたたくさん入っている。この袋の中から 40 個の基石を無作為に抽出したところ、黒色の基石が 32 個であり、白色の基石が 8 個であった。取り出した 40 個の基石を袋に戻し、新たに 100 個の白色の基石を袋に加えてよくかき混ぜた後、再びこの袋の中から 40 個の基石を無作為に抽出したところ、黒色の基石が 28 個であり、白色の基石が 12 個であった。次の文中の [ ] に入れるのに適している自然数を書きなさい。

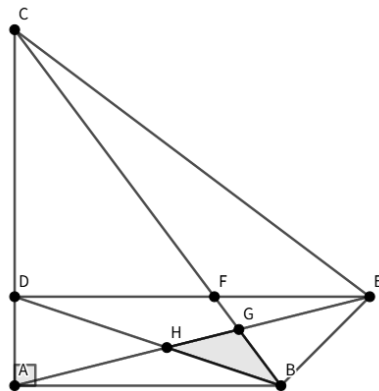
標本調査の考え方をを用いると、袋の中に初めに入っていた黒色の基石の個数は、およそ [ ] 個であると推定できる。

(7)  $m$  を 2 けたの自然数とする。 $m$  の十の位の数と一の位の数との和を  $n$  とするとき、 $11n - 2m$  の値が 50 以上であって 60 以下である  $m$  の値をすべて求めなさい。

(8) 右図において、 $m$  は関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフを表し、 $\ell$  は関数  $y = \frac{1}{3}x - 1$  のグラフを表す。A, B は  $m$  上の点であって、A の  $x$  座標は正であり、B の  $x$  座標は負である。A の  $y$  座標と B の  $y$  座標とは等しい。A の  $x$  座標を  $t$  とし、 $t > 0$  とする。C は  $y$  軸上の点であり、C の  $y$  座標は A の  $y$  座標と等しい。D は  $\ell$  上の点であり、その  $x$  座標は負である。E は  $y$  軸上の点であり、E の  $y$  座標は D の  $y$  座標と等しい。4 点 A, B, D, E を結んでできる四角形 ABDE は平行四辺形である。CE = 4 cm であるときの  $t$  の値を求めなさい。答えを求める過程がわかるように、途中の式を含めた求め方も書くこと。ただし、原点 O から点 (1, 0) までの距離、原点 O から点 (0, 1) までの距離はそれぞれ 1 cm であるとする。



2 右の図において、三角形ABCは $AB=3$ ,  $AC=4$ ,  $\angle CAB=90^\circ$ の直角三角形である。点Dを $AD=1$ になるように線分AC上にとる。点Fを線分BC上に、 $AB \parallel DF$ になるようにとる。直線DFの延長線にあり、 $DE=4$ になるように点Eをとる。点A, Eを結ぶ。点B, Dを結ぶ。線分BCと線分AEの交点をG、線分BDと線分AEの交点をHとする。



(1) 以下の問いに答えなさい。

(a) ECの長さを求めなさい。

(b) BEの長さを求めなさい。

(c)  $\angle CBE=a^\circ$  とする。 $\angle ACE$ の大きさをaを使って表しなさい。

(2) 以下の問いに答えなさい。

(a) GFの長さを求めなさい。

(b)  $\triangle BHG$ の面積を求めなさい。

3 図I, 図IIにおいて、立体A-BCDEは、底面を長方形BCDEとする四角すいである。 $CD=5$ ,  $BC=6$ である。三角形ABCは、 $AB=AC=10$ の二等辺三角形である。次の問いに答えなさい。 $\angle ACD=\angle ABE=90^\circ$  である。

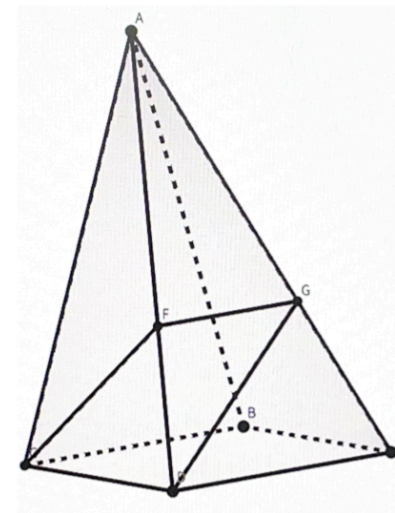
(1) 図Iにおいて、辺AB上に、 $BC=BF$ となるように点Fをとる。点Gは、線分BEと平行でFを通る直線と辺AEの交点である。点Bと点Eを結ぶ。

(a)  $\triangle ADE$ の面積を求めなさい。

(b) 線分FGの長さを求めなさい。

(c) 線分GDの長さを求めなさい。

図 I

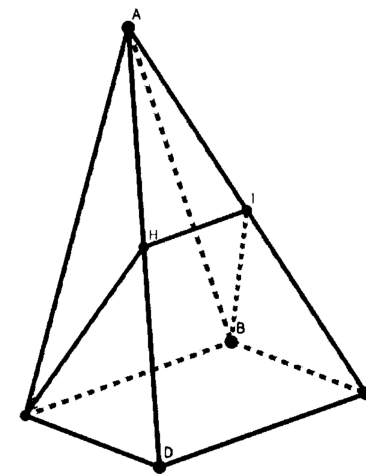


(2) 図IIにおいて、Iは線分AE上の点であり、 $HI \parallel DE$ である。

(a) HIの長さを求めなさい。

(b) 立体CHD-BIEの体積を求めなさい。

図 II



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{5x+3y}{4} - \frac{2x-y}{3}$  を計算しなさい。

(2)  $x = 2 - \sqrt{6}$  のとき、 $x^2 - 4x + 3$  の値を求めなさい。

(3)  $a^2 - 16 + 9b^2 - 6ab$  を因数分解しなさい。

(4)  $n$  を自然数とする。 $n < \sqrt{x} < n + 3$  を満たす自然数  $x$  の個数が50個のとき、 $n$ の値を求めなさい。

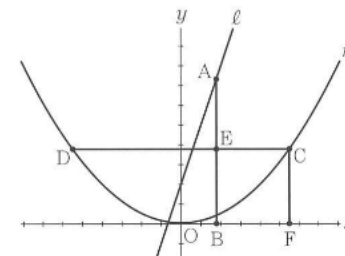
(5) A, B二つのサイコロを同時に投げ、Aのさいころの出る目を $a$ 、Bのさいころの出る目を $b$ とする。 $\frac{3b}{a}$ が素数である確率を求めなさい。

(6) 袋の中に黒色の基石と白色の基石がたたくさん入っている。この袋の中から40個の基石を無作為に抽出したところ、黒色の基石が32個であり、白色の基石が8個であった。取り出した40個の基石を袋に戻し、新たに100個の白色の基石を袋に加えてよくかき混ぜた後、再びこの袋の中から40個の基石を無作為に抽出したところ、黒色の基石が28個であり、白色の基石が12個であった。次の文中の[ ]に入れるのに適している自然数を書きなさい。

標本調査の考え方をを用いると、袋の中に初めに入っていた黒色の基石の個数は、およそ[ ]個であると推定できる。

(7)  $m$  を2けたの自然数とする。 $m$ の十の位の数と一の位の数との和を $n$ とすると、 $11n - 2m$ の値が50以上であって60以下である $m$ の値をすべて求めなさい。

(8) 右図において、 $m$ は関数 $y = \frac{1}{8}x^2$ のグラフを表し、 $\ell$ は関数 $y = 3x + 2$ のグラフを表す。Aは $\ell$ 上の点であり、その $x$ 座標は正である。Aの $x$ 座標を $t$ とし、 $t > 0$ とする。Bは $x$ 軸上の点であり、Bの $x$ 座標はAの $x$ 座標と等しい。AとBとを結ぶ。C, Dは $m$ 上の点であって、Cの $x$ 座標は正であり、Dの $x$ 座標は負である。Cの $y$ 座標とDの $y$ 座標とは等しい。CとDとを結ぶ。Eは直線CDと直線ABとの交点であり、 $DE = AB$ である。このとき、Eの $x$ 座標はCの $x$ 座標より小さい。Fは $x$ 軸上の点であり、Fの $x$ 座標はCの $x$ 座標と等しい。CとFとを結ぶ。 $EC = CF$ であるときの $t$ の値を求めなさい。求め方も書くこと。ただし、座標軸の1目もりの長さは1cmであるとする。



2 右の図において、 $\triangle ABC$ は $\angle ABC=90^\circ$ 、 $BC=4$ の直角二等辺三角形である。点Dを線分AB上にとる。CとDを結ぶ。直線CDの垂線で、Dを通る直線上に、 $CD=DE$ となるように点Eをとる。このとき、 $\triangle EDC$ は $\angle EDC=90^\circ$ の直角二等辺三角形である。点Eから直線ABにおろした垂線をFとする。AとFを結ぶ。

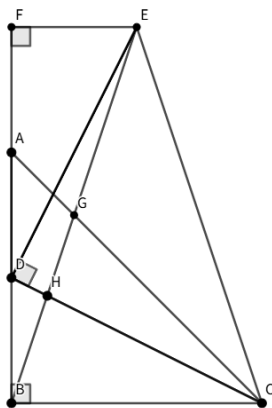
(1)  $\triangle BCD \equiv \triangle FDE$ を証明しなさい。

(2) Dが線分ABの中点であるとき、

(a) CEの長さを求めなさい。

(b) GEの長さを求めなさい。

(c) 四角形ADHGの面積を求めなさい。



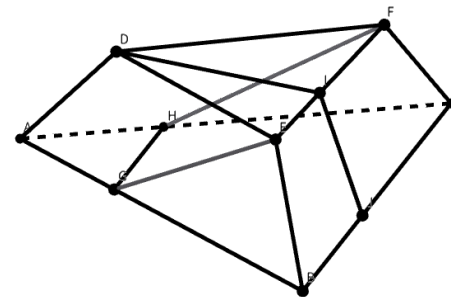
3 図I, 図IIにおいて、立体ABC-DEFは、5つの平面で囲まれた物体である。底面と上面はそれぞれ正三角形で、 $AB=6$ 、 $DE=4$ である。 $AD=BE=CF=2$ である。線分AB上に、 $AG=2$ になるように点Gをとる。線分AC上にも、 $AH=2$ になるように点Hをとる。次の問いに答えなさい。

(1) 図Iにおいて、点Iは、線分EF上の点である。点Jは、線分BC上において、 $BJ=2$ となるようにとった点である。

(a) 台形GHFEの面積を求めなさい。

(b) 線分FGの長さを求めなさい。

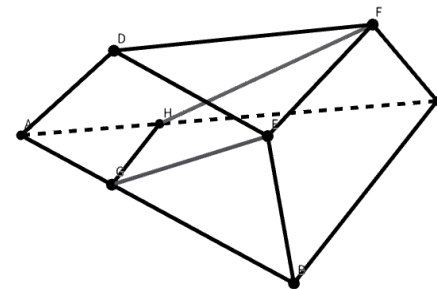
(c)  $DI+IJ$ が最も短くなるように点Iをとった時、線分DIの長さを求めなさい。



(2) 図IIにおいて、

(a) 平面ABCと、平面DEFの距離を求めなさい。

(b) 立体CBE-HCFの体積を求めなさい。



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{5x+y}{2} - \frac{2x-y}{3}$  を計算しなさい。

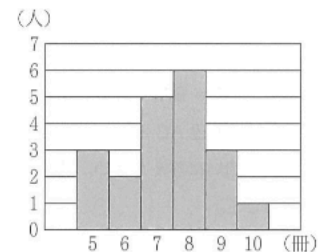
(2)  $x = 3 - \sqrt{6}$  のとき、 $x^2 - 6x + 15$  の値を求めなさい。

(3) 二次方程式  $(x - 2)^2 - 3(x - 2) + 2 = 0$  を解きなさい。

(4)  $\frac{\sqrt{6+8}}{\sqrt{2}} + (2 - \sqrt{2})^2$  を計算しなさい。

(5) 二つの箱 A, B がある。箱 A には数の書いてある 3 枚のカード 1, 4, 5 が入っており、箱 B には奇数の書いてある 3 枚のカード 3, 7, 9 が入っている。箱 A からカードを 2 枚、箱 B からカードを 1 枚同時に取り出し、取り出した 3 枚のカードそれぞれに書いてある数のうち、最も小さい数を a、2 番目に小さい数を b、最も大きい数を c とする。このとき、 $a + c = 2b$  となる確率はいくらか。A, B それぞれの箱において、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。

(6) 文芸部の顧問である S 先生は、ある期間に部員 20 人が読んだ本の冊数の平均値、中央値、範囲を求めたが、部員の一人である N さんについて、間違った冊数で計算したことに気が付いたため、N さんの冊数を正しいものに訂正して、平均値、中央値、範囲を求め直した。右図は、S 先生が N さんの冊数を正しいものに訂正した後に作った、部員 20 人が読んだ本の冊数のヒストグラムである。N さんの冊数を正しいものに訂正する前と訂正した後とで比べると、平均値は訂正した後の方が 0.1 冊大きくなり、中央値と範囲は変わらなかった。次の文中の ㊦, ㊧ に入れるのに適している自然数をそれぞれ書きなさい。

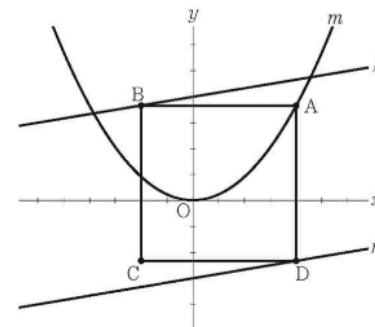


S 先生は、N さんが読んだ本の冊数を ㊦ 冊から ㊧ 冊に訂正してヒストグラムを作った。

(7) 二桁の自然数 n がある。n の十の位と一の位を入れかえてできた二桁の数を m とする。このとき、次の条件を満たす自然数 n を求めなさい。

- $n - m$  は 27 の倍数である
- $n + m$  は平方数である。
- $n > m$  である。

(8) a, b を正の定数とする。右図において、m は関数  $y = ax^2$  のグラフを表し、ℓ は関数  $y = bx + 4$  のグラフを表す。n は ℓ と平行な直線であり、その切片は -3 である。四角形 ABCD は正方形であり、辺 AB は x 軸に平行であって、辺 AD は y 軸に平行である。A は m 上にあり、その x 座標は 4 である。B は ℓ 上にあり、D は n 上にある。C の x 座標は -2 であり、C の y 座標は B の y 座標より小さい。a, b の値をそれぞれ求めなさい。途中の式を含めた求め方も書くこと。ただし、座標軸の 1 めもりの長さは 1cm であるとする。



2 右の図において、点A、B、D、Eは半径が2で直径をABとする円Oの円周上の点である。線分ACは円Oの接線、ABと円Oの交点をEとし、弧BDの長さが弧AEの長さの2分の1になるように点Dと直線ABについてC側にとる。BCとODの交点をFとする。

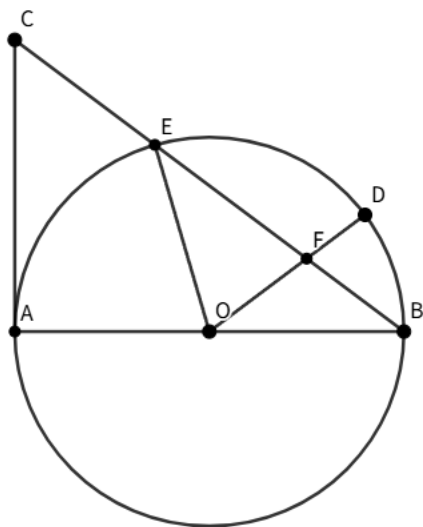
(1)  $\angle DOB = a^\circ$  とするとき、弧AEの長さをaを使って表しなさい。

(2)  $BF = BO$ を証明しなさい。

(3)  $AC = 3$ であるとき、

(a) FBの長さを求めなさい。

(b)  $\triangle OEF$ の面積を求めなさい。



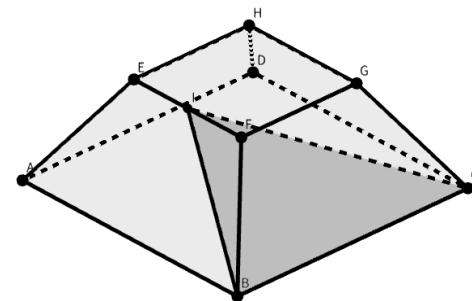
3 図I、図IIにおいて、立体ABCD-EFGHはダブル屋根型である。IはEFの中点である。底面は一辺の長さが6の正方形、上面は一辺の長さが4の正方形、側面はすべて等脚台形であり、 $AE = BF = CG = DH = 3$ である。

(1) 図Iにおいて、

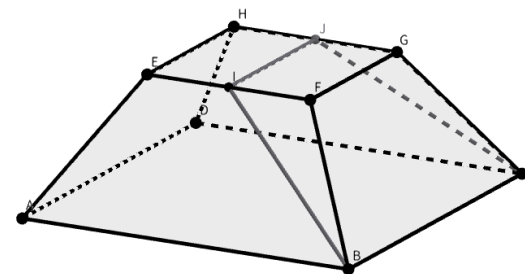
(a) ICの長さを求めなさい。

(b)  $\triangle BCI$ の面積を求めなさい。

(c) 点Fから面BCIにおろした垂線の長さを求めなさい。



(2) 図IIにおいて、JはGHの中点である。立体ABCD-EFGHから立体IBF-JCGを取り除いてできる立体ABIE-DCJHの体積を求めなさい。



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{x+y}{5} - \frac{3x+2y}{2}$  を計算しなさい。

(2)  $x^2 - 6ax + 15(a - 2) = 0$  の解が  $x = 3$  であるときの  $a$  の値を求めなさい。

(3) 二次方程式  $(x - 5)^2 - 7(x - 5) + 12 = 0$  を解きなさい。

(4)  $\frac{\sqrt{6+8}}{\sqrt{2}} + (2 - \sqrt{2})^2$  を計算しなさい。

(5) 箱の中に、それぞれ1, 2, 3, 4, 5の数が書かれた5枚のカードがある。この箱の中から3枚のカードを取り出すとき、5枚のカードに書かれている数の和が3の倍数である確率を求めなさい。

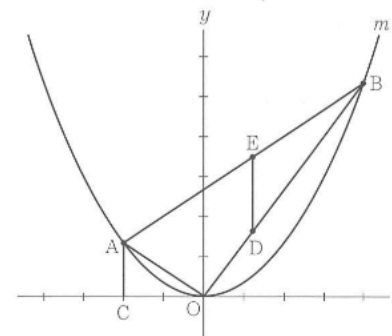
(6) 次の条件を満たす自然数  $n$  の最小の値を求めなさい。

- $3n + 1$  は 7 の倍数である
- $6n + 16$  は 5 の倍数である

(7) 2桁の自然数を  $a$  とし、 $a$  の十の位と一の位を入れ替えた数を  $b$  とする。このとき、 $11 \leq b \leq 99$  である。  $a - b$  の値が5の倍数であるとき、 $a$  の値を全て求めなさい。ただし、 $a > b$  とする。

(8) 右図において、 $m$  は  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフを表す。

$A, B$  は  $m$  上の点であり、 $A$  の  $x$  座標は  $-2$ 、 $B$  の  $x$  座標は  $4$  である。 $O$  と  $A$ 、 $O$  と  $B$ 、 $A$  と  $B$  とをそれぞれ結ぶ。 $C$  は  $x$  軸上の点であり、 $C$  の  $x$  座標は  $A$  の  $x$  座標と等しい。 $A$  と  $C$  とを結ぶ。 $D$  は、線分  $OB$  上の点である。 $D$  の  $x$  座標を  $t$  とし、 $0 < t < 4$  とする。 $E$  は線分  $AB$  上の点であり、 $E$  の  $x$  座標は  $D$  の  $x$  座標と等しい。このとき、 $E$  の  $y$  座標は  $D$  の  $y$  座標より大きい。 $D$  と  $E$  とを結ぶ。 $\triangle BED$  の面積が  $\triangle OAC$  の面積の2倍であるときの  $t$  の値を求めなさい。求め方も書くこと。ただし、座標軸の1目もりの長さは  $1\text{cm}$  であるとする。



2 右の図において、 $\triangle ABC$ は  
 $\angle ACB=90^\circ$  の直角三角形で、 $AC=9$ 、  
 $BC=3$ である。AC上に点Dをとり、  
 $\angle BDE=90^\circ$  になるように点Eを、Aを通りBCに平行な直線上にとる。

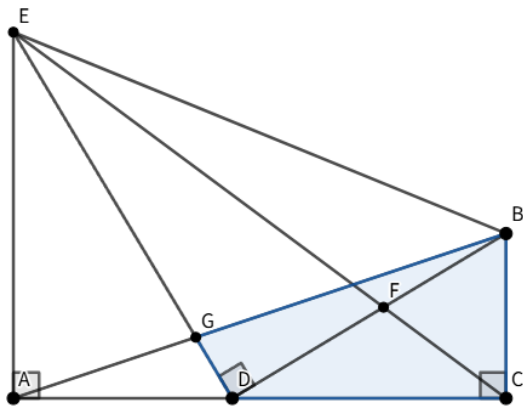
(1)  $\triangle ADE \sim \triangle CBD$ を証明しなさい。

(2)  $AD=4$ であるとき、

(a)  $BD$ の長さを求めなさい。

(b)  $DF$ の長さを求めなさい。

(c) 四角形 $GDCE$ の面積を求めなさい。

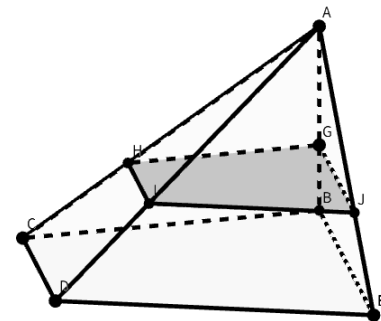


3 図I, 図IIにおいて、A-BCDEは四角すいである。 $\angle ABC = \angle ABE = \angle CBE = 90^\circ$  であり、 $AB=4$ 、 $BC=6$ 、 $BE=5$ 、 $CD=3$ である。底面は、 $CD \parallel BE$ の台形である。AB上に点Gをとる。底面に平行でGを通る平面とACの交点をH、ADとの交点をI、AEとの交点をJとする。AG=xとして、次の問いに答えなさい。

(1) 図Iにおいて、

(a)  $DI$ の長さをxを使って表しなさい。

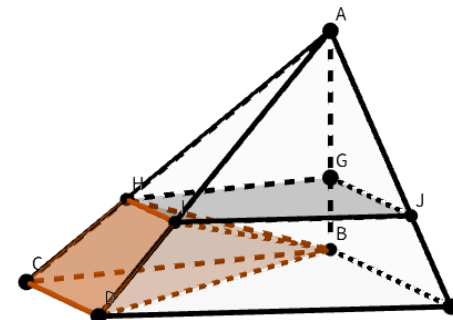
(b) 四角形IHGJの面積が $\frac{27}{2}$ のとき、xの値を求めなさい。



(2) 図IIにおいて、面IJGHより上の立体A-HIJGと、面IJGHより下の立体HIJG-CDEBの体積比は8:19である。このとき、

(a)  $HI$ の長さを求めなさい。

(b) 立体B-CDIHの体積を求めなさい。



1 次の問いに答えなさい。

(1) 一次方程式  $\frac{x+4}{5} - \frac{3x+2}{2} = 3$  を解きなさい。

(2)  $x = 2 + \sqrt{5}$ 、 $y = 2 - \sqrt{5}$  であるとき、 $(x+y)^2(x-y)$  の値を求めなさい。

(3) 二次方程式  $(x-3)^2 - 7(x-5) = 12$  を解きなさい。

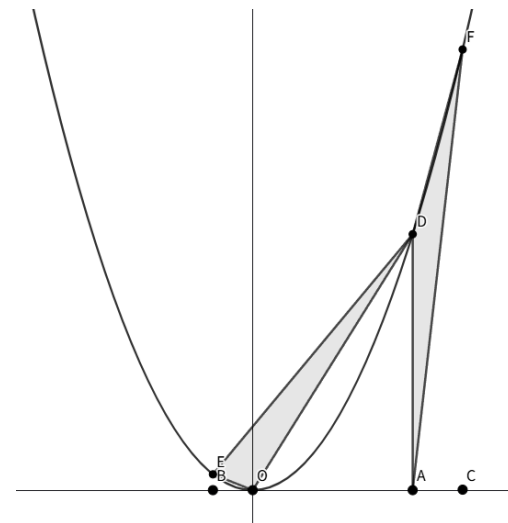
(4)  $\frac{\sqrt{6}+12}{\sqrt{3}} + \frac{\sqrt{3}-12\sqrt{2}}{\sqrt{6}}$  を計算しなさい。

(5) 箱の中に、それぞれ1, 2, 3, 5, 7の数が書かれた5枚のカードがある。この箱の中から2枚のカードを取り出すとき、2枚のカードに書かれている数の積が偶数である確率を求めなさい。

(6) 二桁の自然数nの十の位と一の位を入れかえた数をmとする。n-mが27になるような自然数のうち、9の倍数のものを答えなさい。

(7) 二次関数  $y = ax^2$  の変域が  $-3 \leq x \leq 4$  のとき、 $-8 \leq y \leq 0$  であった。aの値を求めなさい。

(8) 右の図において、x軸上のx座標が0より大きい位置に点Aをとる。BをAのx座標より4小さい位置にとる。CをAのx座標より1大きい位置にとる。D, E, Fはそれぞれ放物線  $y = \frac{1}{2}x^2$  上にあり、AとD、BとE、CとFのx座標はそれぞれ等しい。 $\triangle ODE = \triangle ADF$  のときのAのx座標を求めなさい。求め方も書くこと。



2 右の図において、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形で、 $D$ は $\angle BAC$ の二等分線である。 $AD \parallel CE$ になるように点 $E$ をとる。 $G$ は $BE$ と $AD$ の交点である。 $F$ は $B$ から $AC$ におろした垂線と $AC$ の交点である。

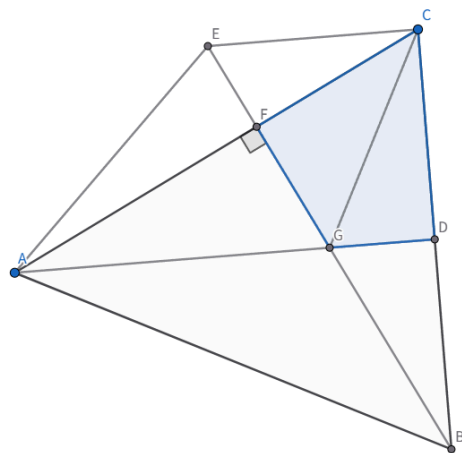
(1)  $EG=CG$ を証明しなさい。

(2)  $BC=4$ 、 $CE=2$ であるとき、

(a)  $AE$ の長さを求めなさい。

(b)  $FG$ の長さを求めなさい。

(c) 四角形 $CFGD$ の面積を求めなさい。



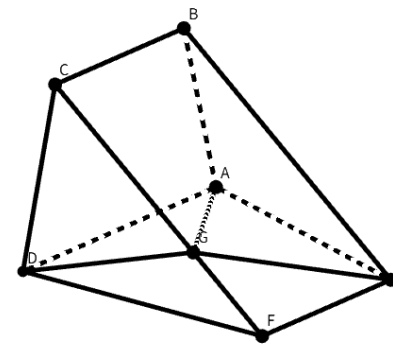
3 図I, 図IIにおいて、立体 $ABE-DCF$ は屋根型である。面 $ABCD$ と面 $ADFE$ は直角に交わる。 $AB=BC=CD=4$ 、 $AD=6$ 、四角形 $BCFE$ は $BE=8$ の長方形である。 $CF$ 上に点 $G$ をとる。

(1) 図Iにおいて、 $CG:GF$ が $5:2$ になるように点 $G$ をとる。このとき、

(a)  $GE$ の長さを求めなさい。

(b)  $DF$ の長さを求めなさい。

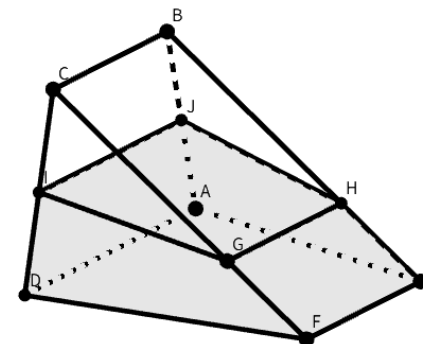
(c)  $DG$ の長さを求めなさい。



(2) 図IIにおいて、 $FG=2$ になるように点 $G$ 、 $EH=2$ になるように $BE$ 上に点 $H$ をとる。 $I$ 、 $J$ はそれぞれ $CD$ 、 $AB$ の中点である。

(a)  $IJ$ の長さを求めなさい。

(b) 立体 $DIGF-AJHE$ の体積を求めなさい。



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{x+4}{5} - \frac{3x+2}{2}$  を計算しなさい。

(2)  $x = 3 - \sqrt{6}$  のとき、 $x^2 - 5x + 3$  の値を求めなさい。

(3) 二次方程式  $(x - 7)^2 - 5(x - 7) = 6$  を解きなさい。

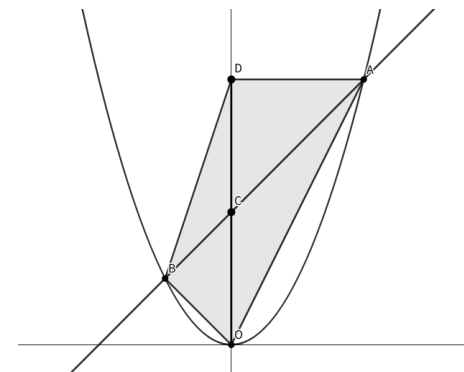
(4)  $(\sqrt{12} - \sqrt{3})(\sqrt{3} + \sqrt{27})$  を計算しなさい。

(5) 箱の中に、それぞれ1, 2, 3, 5, 7の数が書かれた5枚のカードがある。この箱の中から3枚のカードを取り出すとき、箱の中に残っている2枚のカードに書かれている数の積が偶数である確率を求めなさい。

(6) 関数  $y = ax^2$  と、 $y = 2x + 6$  で、 $-3 \leq x \leq 6$  のときの  $y$  の変域が一致した。このとき、 $a$  の値を求めなさい。

(7) 二桁の自然数  $n$  がある。 $n$  の十の位と一の位を入れかえた数を  $m$  とする。このとき、 $11 \leq m \leq 99$  である。 $n - m = 27$  で、 $n$  の十の位と一の位の和が13のとき、 $n$  の値を求めなさい。

(8) 右の図において、放物線  $y = \frac{1}{2}x^2$  上に点A、点Bをとる。点Cはy軸上にあつてy座標が4、点Dはy軸上にあつてy座標が8の点である。 $\triangle AOD$  と  $\triangle BOD$  の面積比が2:1のとき、直線ABの式を求めなさい。求め方も書くこと



[B問題改題]

2 右の図において、円OはCEを直径とする円である。 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形で、DはBからACにおろした垂線とACとの交点である。ABとCEの交点をFとする。CEとBDの交点をHとする。

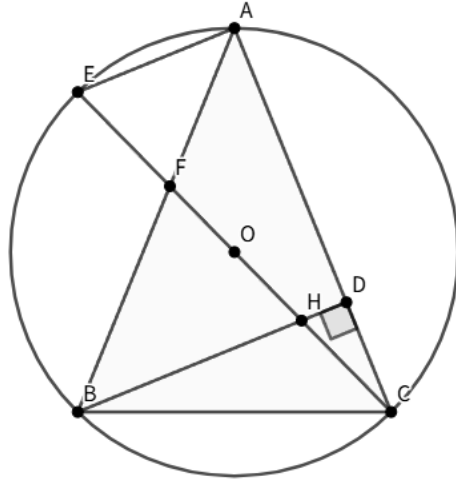
(1)  $\triangle ACE \sim \triangle DBC$ を証明しなさい。

(2)  $AD=5$ 、 $CD=2$ であるとき、

(a) AEの長さを求めなさい。

(b) AFの長さを求めなさい。

(c) OHの長さを求めなさい。



3 図I, 図IIにおいて、立体AFHD-BEGC

は、6つの平面で囲まれた立体である。底面と上面はそれぞれ正方形で、 $AF=6$ 、 $BE=4$ である。

$\angle BAF = \angle ABE = \angle BAD = \angle ABC = 90^\circ$  である。

(1) 図Iにおいて、BとH、AとGをそれぞれ結ぶ。それらの線分の交点をIとする。Iを通り底面に平行な平面と、AB、EF、GH、CDの交点をそれぞれJ、K、L、Mとする。

(a) BIの長さを求めなさい。

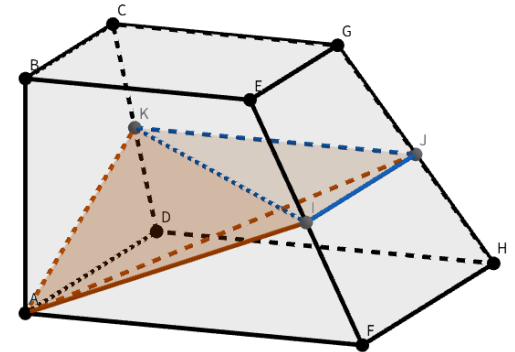
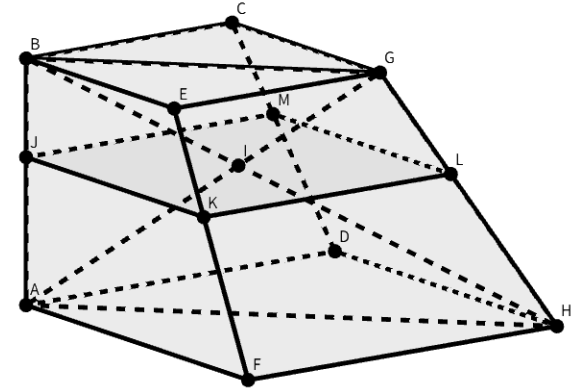
(b) 四角形JKLMの面積を求めなさい。

(c) 四角形AJKFの面積は四角形HLKFの面積の何倍か求めなさい。

(2) 図IIにおいて、I、J、KはそれぞれEF、GH、CDの中点である。

(a) JKの長さを求めなさい。

(b) 立体A-IJKの体積を求めなさい。



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{2x+1}{3} - \frac{2x+5}{4}$  を計算しなさい。

(2)  $2a^3b^5 \times \frac{3}{7}b^2 \div \frac{14}{12}a^2b^6$  を計算しなさい。

(3)  $x^4 - 10x^2 + 9$  を因数分解しなさい。

(4)  $\frac{111}{34}$  と  $\frac{74}{51}$  のそれぞれにかけてどちらも自然数になるような分数を求めなさい。

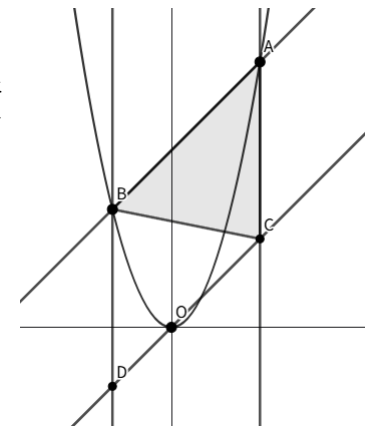
(5) 関数  $y = \frac{x}{a}$  について、 $x$  の値が3から5まで増加するときの変化の割合が1であるとき、 $a$  の値を求めなさい。

(6) 二つのサイコロを振って出た目をそれぞれ  $a, b$  とする。 $a^2 + 4ab + 4b^2$  が偶数になる確率を求めなさい。

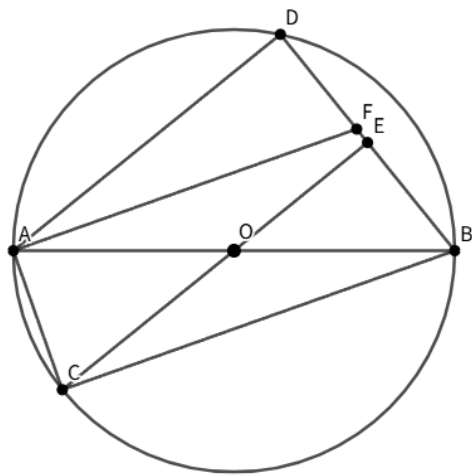
(7) 3桁の自然数を  $n$  とする。その数を逆から読んだ数(135なら531)を  $m$  とする。このとき、次の条件を満たす自然数  $n$  を求めなさい。

- $n - m = 693$  である。
- $n > m$  である。

(8) 右の図において、点A, Bは放物線  $y = x^2$  上の点である。Aのx座標を  $t$  とする。Bのx座標はAのx座標より5小さい。直線ABと平行で原点Oを通る直線とAを通りy軸に平行な直線の交点をC、Bを通りy軸に平行な直線の交点をDとする。 $\triangle ABC$  の面積が15のときの  $t$  の値を求めなさい。求め方も書くこと。



2 右の図において、円OはABを直径とする円である。AB=6である。円Oの周上に点Cをとる。COに平行でAを通る直線と円Oの交点をDとする。BとDを結ぶ。直線COとBDの交点をEとする。∠BADの二等分線とBDの交点をFとする。



(1)  $\angle OAC = 67.5^\circ$  のとき、BEの長さを求めなさい。

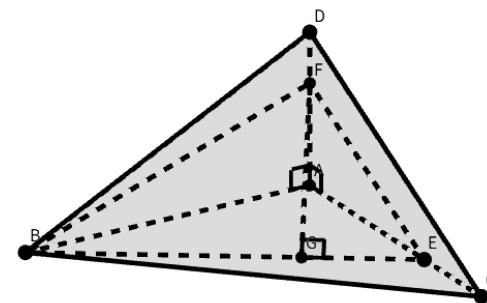
(2)  $\triangle ADF \sim \triangle BCA$ を証明しなさい。

(3)  $AC=2$ のとき、

(a) ADの長さを求めなさい。

(b) EFの長さを求めなさい。

3 図I, 図IIにおいて、三角錐D-ABCは、底面は $\angle ABC = 90^\circ$ の直角二等辺三角形で、 $AC=6$ 、 $AD=3$ である。 $\angle BAD = \angle CAD = 90^\circ$ である。AC上に $AE:EC=2:1$ になるように点Eをとる。



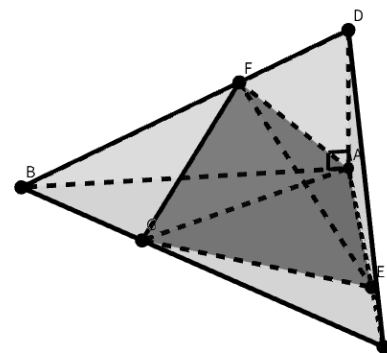
(1) 図Iにおいて、Eを通りCDに平行な直線とADの交点をFとする。FからBEにおろした垂線とBEとの交点をGとする。

(a) BFの長さを求めなさい。

(b) GFの長さを求めなさい。

(c) DGの長さを求めなさい。

(2) 図IIにおいて、BD上に $BF:FD=2:1$ になるように点F、CB上に $CG:GB=2:1$ になるように点Gをとる。



(a) GFの長さを求めなさい。

(b) 立体F-AGEの体積を求めなさい。

1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{x+6}{5} - \frac{2x-3}{2}$  を計算しなさい。

(2)  $\frac{3}{8}a^2b \div \frac{4}{9}ab^2 \times (-3b)^2$  を計算しなさい。

(3)  $ab^2 - 2ab - 2 + 4$  を因数分解しなさい。

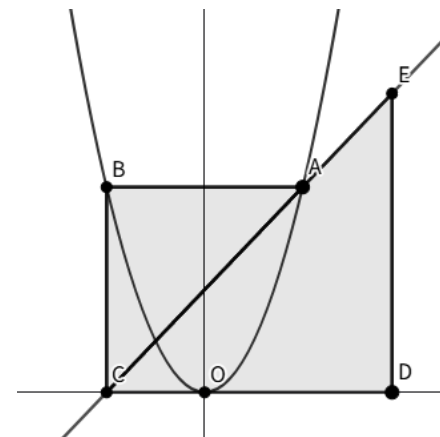
(4)  $\frac{(3\sqrt{2}+4)(3\sqrt{2}-4)}{6} + \frac{2}{3}$  を計算しなさい。

(5) 関数  $y = ax^2$  について、 $x$  の値が3から5まで増加するときの変化の割合が64であるとき、 $a$  の値を求めなさい。

(6) 二つのサイコロを振って出た目をそれぞれ  $a, b$  とする。  $3a - 2b$  の絶対値が3の倍数である確率を求めなさい。

(7)  $n$  を3桁の自然数とする。  $n$  を13で割っても17で割っても6あまるとき、  $n$  の最小の値を求めなさい。

(8) 右の図において、放物線  $y = x^2$  上に  $x$  座標が  $t$  の点  $A$  がある。  $A$  と  $y$  座標が等しく放物線上にある点のうち  $A$  と異なる点を  $B$  とする。  $x$  軸上において  $B$  と  $x$  座標が等しい点を  $C$  とする。 直線  $AC$  上において、  $x$  座標が4の点を  $E$  とする。  $x$  軸上において  $E$  と  $x$  座標が等しい点を  $D$  とする。  $\triangle CDE$  の面積が  $\triangle ABC$  の面積の2倍の時、  $t$  の値を求めなさい。 求め方も書くこと。



2 図1、図IIにおいて、 $\triangle ABC$ は $AB=8$ 、 $AC=6$ の直角三角形である。BCに垂直な線上に、 $AC=DC$ になるように点Dをとる。ADとBCの交点をEとする。

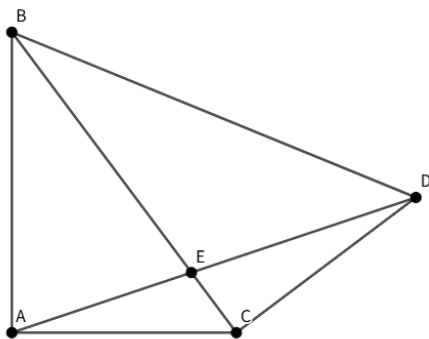
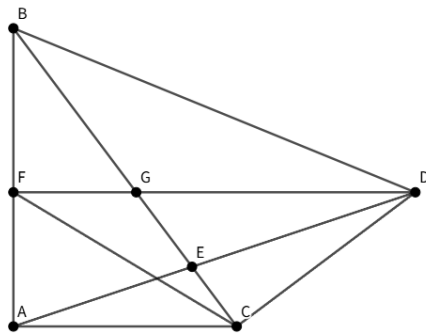
(1) 図Iにおいて、FはDからABにおろした垂線とABの交点である。DFとBCの交点をGとする。CとFを結ぶ。このとき、 $\triangle GFC \sim \triangle GBD$ を証明しなさい。

(2) 図IIにおいて、

(a) BDの長さを求めなさい。

(b) ADの長さを求めなさい。

(c)  $\triangle ECD$ の面積を求めなさい。



3 図1、図IIにおいて、立体 $ABCD-EFGH$ は、ダブル屋根型である。底面は一辺の長さが8の正方形で、四角形 $ABCD$ と四角形 $EFGH$ はそれぞれ等脚台形である。 $BC=CD=DA=4$ 、 $EH=GF=3$ である。

(1) 図Iにおいて、GH上に $GI=3$ となるように点Iをとる。このとき、

(a)  $\angle DAB$ の大きさを求めなさい。

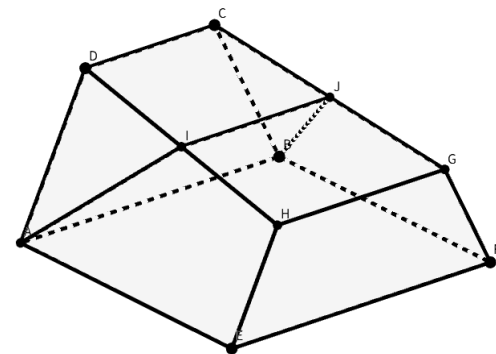
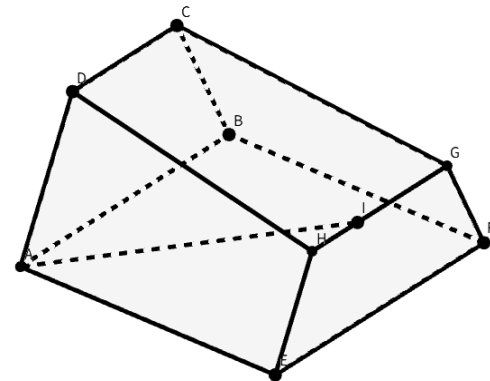
(b) GHの長さを求めなさい。

(c) AIの長さを求めなさい。

(2) 図IIにおいて、DHの中点をI、CGの中点をJとする。

(a) IJの長さを求めなさい。

(b) 立体 $AIHE-BJGH$ の体積を求めなさい。



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{x+2y}{3} - \frac{2x-y}{7}$  を計算しなさい。 **(X21)**

$$7x + 14y - 4x + 18y = 3x + 32y$$

$$= 3x + 32y \quad \frac{3x + 32y}{21}$$

(2)  $x = 2 - \sqrt{2}$  のとき、 $x^2 - 4x + 6$  の値を求めなさい。

①  $1-x$  と  $x$  の係数を含めた  $x \Rightarrow$  **(未登場)**

$$x - 2 = -\sqrt{2}$$

$$x^2 - 4x + 6 = 2 \quad \text{D}$$

(3)  $(x-y)^2 - 2(y-x) - 3$  を因数分解しなさい。

$$= (x-y)^2 + 2(x-y) - 3 \quad x-y=A$$

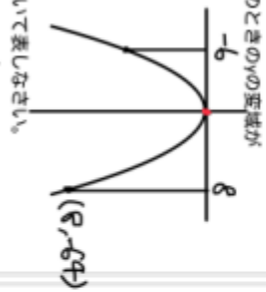
$$= A^2 + 2A - 3$$

$$= (A+3)(A-1) = (x-y+3)(x-y-1)$$

(4)  $a, b$  を定数とする。関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-6 \leq x \leq 8$  のときの  $y$  の変域が  $-16 \leq y \leq b$  であるとき、 $a, b$  の値をそれぞれ求めなさい。

⑨ **変域  $\Rightarrow$  7つをわける! 2原理!**  
**0を付けた変域に注意!**

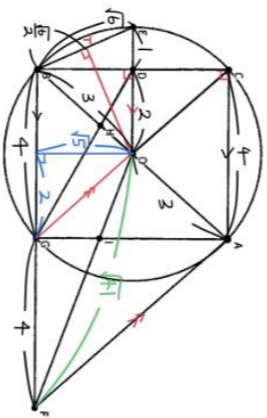
$$a = 8, b = 0$$



- (5)  $n$  を自然数とする。  $2\sqrt{n} < \sqrt{n+3}$  を満たす自然数  $x$  の個数を  $n$  を用いて表しなさい。
- ⑩  $a < n < b$  をみたす  $n \Rightarrow b - a - 1$
- $4n < x < 9n$
- $9n - 4n - 1 = 5n - 1$

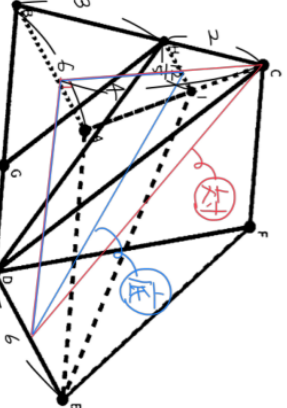
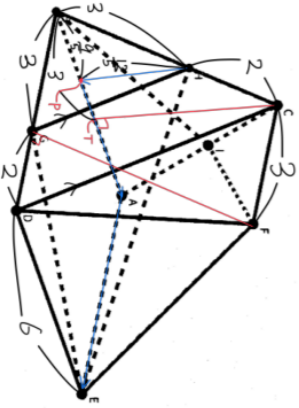
**7つをわける**

2



- (1) ⑩ **対称性の中心  $\Rightarrow$  中点連結定理!**  
 ⑪ **直径が"ある"  $\Rightarrow$  直角三角形!**  
 ⑫ **円内からの問題  $\Rightarrow$  相似大量発生!**  
 (2) ①  $BG = CA$  (BGCAが平行四辺形)  
 $CA = 2DO$  (中点連結定理)  $\Rightarrow$  ⑫ 証明の内容)  
 ②  $DO = \frac{1}{2}AC = \frac{1}{2} \times 4 = 2$   
 $ABFE \sim \triangle OTE$   $\therefore \frac{1}{2} \cdot DE = 1, OD = 2$   
 $\therefore 2, 2 \times 2 = 4$   
 ③ **対称性の中心  $\Rightarrow$  中点連結定理!**  
 $OG = \frac{1}{2}AC = 2, OI = \frac{1}{2}AC = 2$   
 $OI = \frac{1}{2}OD = 2, \therefore OI = 4, IJ = 4$   
**青の垂線をひいて三平方  $\Rightarrow OF = \sqrt{17}$**   
 $\therefore 2, \sqrt{17} \times \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{17}}{2}$   
 (4) ⑬ **変換形の四角形**  
 $\Rightarrow$  全体から(1)の部分を引く!  
 (2)の際、 $CD \parallel AB$  (左K使用!)  
 $CD \parallel DB = 1, OH \parallel AB = DO, BG = 1:2$   
 (3) **平行線  $\Rightarrow$  相似**  $\Rightarrow$   $OH:AB = DO:BG = 1:2$   
 $\triangle BHD = \triangle BCO \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} = \frac{1}{3} \triangle BCO$   
 $\therefore \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{12} \triangle BCO$

3



- (1) ① ② **0が"ある"  $\Rightarrow$  三平方**  
 $\triangle FGD$  で三平方  $\Rightarrow$   $FD = \sqrt{3^2 + 3^2} = 3\sqrt{2}$
- ② **2点間のキリ** (約束!)  
 (青の矢印)  
 ③ **二等辺三角形  $\Rightarrow$  垂線 (CT)**  
 $HP = CT \times \frac{2}{3} = \frac{4}{3}$   
 $HP + \frac{4}{3} + 5 = \frac{19}{3}$
- ④ **立方体の中の図形の面積**  
 $\Rightarrow$  2の辺の長さを出す!  
 $HE = \frac{1}{2} \sqrt{3^2 + 3^2} = \frac{3\sqrt{2}}{2}$   
 $GH = 3\sqrt{2}$  (三平方)  
 この3辺で"ピタゴラス" = 三平方
- (3)  $2x - x = 2(10) - 4(10) = -20$   
 $4(10) - 2x = 40 - 18 = 22$   
 $22 - 2(10) = 2$   
 $2(10) - x = 20 - 12 = 8$   
 $x = \frac{8}{5}$   
 $\frac{11}{5} \sqrt{10} \times \frac{8}{5} \sqrt{10} \times \frac{1}{2} = \frac{88}{5}$

- ④ **⑭ 長木と経路  $\Rightarrow$  展開図**  
**⑮ 二等辺  $\Rightarrow$  "ピタゴラス" 垂線**
- ⑮ **竹の型の木枠**  
 底面積  $\times 3$  の高さの平均  
 $\Rightarrow$  木枠の面上にあることか保てんべ!
- ⑯ (2) **では木枠の存在を忘れない!**  
 (1)  $5 \times 2 \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{5} = 3$   
 (2)  $\frac{1}{3} (6+6+\frac{12}{5}) = \frac{84}{15}$   
 $3 \times \frac{84}{15} = \frac{84}{5}$

(6) 二つの箱A, Bがある。箱Aには数の書いてある3枚のカード[1], [4], [5]が入っており、箱Bには奇数の書いてある3枚のカード[3], [7], [9]が入っている。箱Aからカードを2枚、箱Bからカードを1枚同時に取り出し、取り出した3枚のカードそれぞれに書いてある数で、大きい順にa, b, cとする。このとき、 $a + c = 2b$  となる確率はいくらですか。(どのカードが取り出されることも同時に確からしい。)

③ **確率  $\Rightarrow$  表**

	3	7	9
1	X	O	O
4	O	X	X
5	O	O	X
	3	7	9
X	X	X	O

(7) 5人の生徒が反復横跳びを行い、その回数をそれぞれ記録した。次の表は、それぞれの生徒の回数を示したものである。この5人の反復横跳びの回数の平均は49.8回である。表中のxの値を求めなさい。

回数	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
	38	51	62	43	x

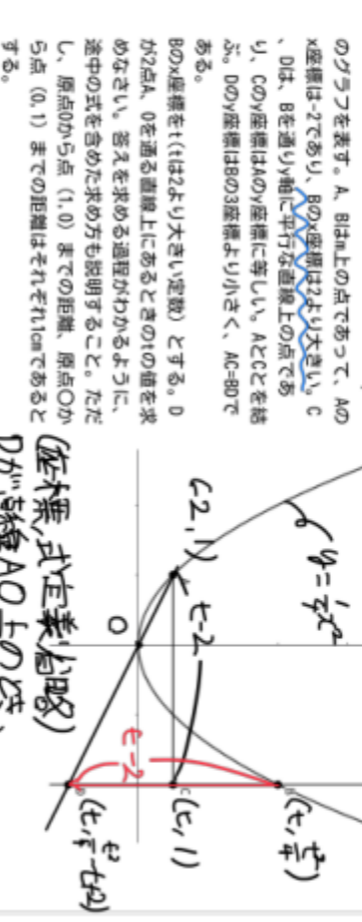
⑤ **フィタ分析  $\Rightarrow$  文字おき**  $38 + 51 + 62 + 43 + x = 244$   $x = 55$

(8) 次の2つの条件を同時に満たす自然数のうち、最も小さい値を求めなさい。  
 ○  $n + 4$  の値が7の倍数となる。  
 ○  $3n + 1$  の値が11の倍数となる。

$$\begin{cases} 7a = n + 4 \\ 11b = 3n + 1 \end{cases} \Rightarrow 21a - 11b = 11$$

④ **因数分解**  $21a = 11 + 11b$

⑨ 右の図において、原点をOとし、直線  $l$  は  $y = \frac{1}{2}x$  のグラフを表す。A, Bは直線上の点であって、AOの座標は(-2, 2)であり、Bの座標は2より大きい。C, Dは、Bを通り直線に平行な直線上の点であり、COの座標はAのy座標に等しい。A, CとDを結ぶ。DOの座標はBの3座標より小さく、AC=BDである。



Bのx座標をt (tは2より大きい定数) とする。Dが2点A, Oを通る直線上にあるときのtの値を求めなさい。答えを求める過程がわかるように、途中の式を含めた求め方も説明すること。ただし、原点Oから点(1, 0)までの距離はそれぞれ1cmであるとする。

(座標式定義省略)  
 Dが直線AO上の点、  
 $t^2 - t + 2 = -\frac{1}{2}t$  が成り立つ。  
 これを解いて、 $t = 2$  であり、 $t = 4$ 。

1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{5x+3y}{4} - \frac{2x-y}{3}$  を計算しなさい。

(X12)

$= 15x + 9y - 8x + 4y$

$= 7x + 13y$

$\frac{7x+13y}{12} +$

(2)  $x = 5 - \sqrt{6}$  のとき、 $x^2 - 10x + 3$  の値を求めなさい。

$x - 5 = -\sqrt{6}$  ①移す項

$x - 10x + 25 = 6$

$6 - 22 = -18$

(3)  $x^2 - 16 + 9y^2 - 6ab$  を因数分解しなさい。

$(x-3b)^2 - 16$

$= (x-3b+4)(x-3b-4)$

(4)  $n$  を自然数とする。  $n < \sqrt{x} < n+1$  を満たす自然数  $x$  の個数が50個のとき、 $n$  の値を求めなさい。

(10)

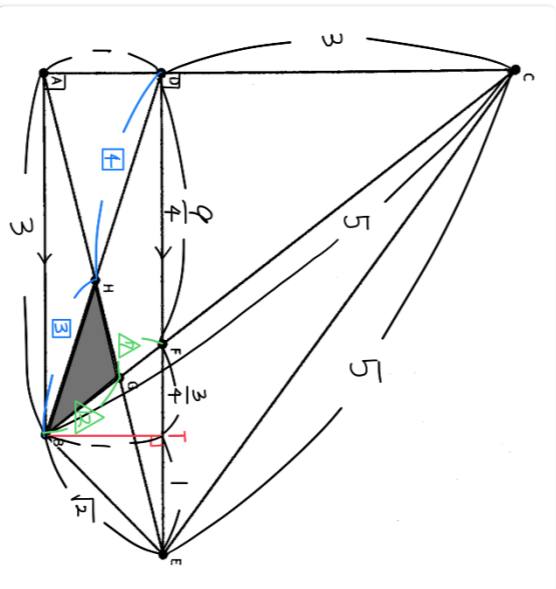
$a < x < b$  を満たす  $x$  の個数:  $b-a-1$

$a \leq x \leq b$  を満たす  $x$  の個数:  $b-a+1$

$n^2 < x < n^2 + 2n + 1$

$2n+1 = 50$

$n = 25$



(1) ① 5

②  $90^\circ$  から 2 つある台形  $\Rightarrow$  垂線  $\sqrt{2}$

③ B から TE におろした垂線を TE とする。

$\angle TEB = 45^\circ$

$BC = EC = 5 \times \sqrt{2}$

$\angle CEB = \angle CBE = \alpha^\circ$

$\angle DEC = \angle CEB - \angle TEB = (\alpha - 45)^\circ$

$\angle ACE = 180^\circ - \angle CDE - \angle CED = (135 - \alpha)^\circ$

(2) ① ② 平行線  $\rightarrow$  ピラミッド or 石の時計

BG : GF = AB : FE =  $3 : \frac{1}{2} = 12 : 1$

BF =  $\frac{1}{2} BC = \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$

② ★ 相似形の三角形  $\Rightarrow$  全体が小さくしていい

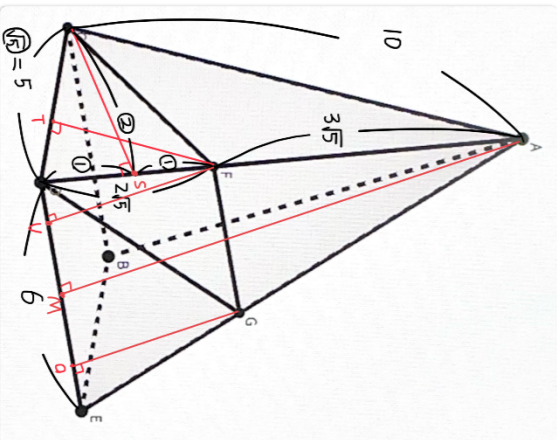
その時、Y が川を流すのをよく使う!

DH : HB = DE : AB =  $4 : 3$

$\triangle BHG = \triangle BFD$   $\frac{5}{7} \times \frac{12}{7}$

$\triangle BFD = \frac{2}{3} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{3}$

$\frac{1}{3} \times \frac{2}{3} \times \frac{1}{3} = \frac{2}{27}$



(1) ① ② 立体の中の図形の面積  $\Rightarrow$  全ての辺の長さを出す!

AD = AE =  $5\sqrt{2}$  DE = 6

② = 等辺  $\Rightarrow$  (2本) 垂線

$\triangle ADM$  で 平角  $\Rightarrow AM = \sqrt{66}$   $3\sqrt{6}$

③ = 等辺  $\Rightarrow$  (2本) 垂線

④ 平行線  $\rightarrow$  ピラミッド or 石の時計

$\triangle ACD$  の  $\triangle FTD \sim \triangle CSD$  (8 : 12 :  $\sqrt{5}$ )

$FD : DF = 2\sqrt{5}$   $DF : FA = 2 : 3$

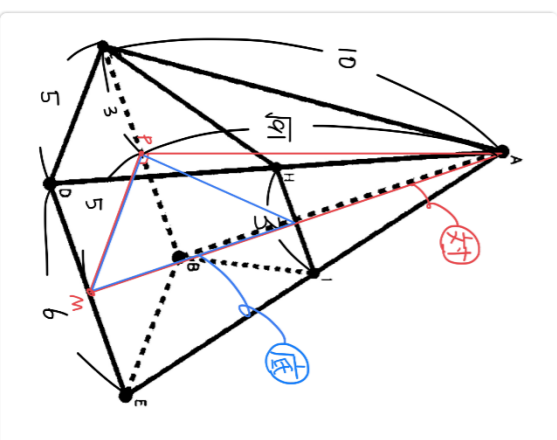
$FD : FA = 2 : 3$

③ ④ 等脚台形  $\rightarrow$  平行垂線

OE =  $\frac{1}{2} DO = \frac{24}{5}$

GO =  $\frac{1}{2} AM = \frac{3\sqrt{66}}{5}$

$\triangle DGO$  で 平方  $\frac{2}{5} \sqrt{120}$



(2) ① ⑤ 中点連結定理 HI = 3

② ④ 斜平面の存在

③ やわな型の体積

底面積

$= 5 \times \sqrt{17} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{5\sqrt{17}}{4}$

高さの平均

$= \frac{1}{3} (6 + 6 + 3) = 5$

$\frac{5\sqrt{17}}{4} \times 5 = \frac{25\sqrt{17}}{4}$

(5) A, B 二つのサイコロを同時に投げ、A のさいころの出る目を a, B のさいころの出る目を b とする。

$\frac{2b}{a}$  が素数である確率を求めなさい。

③ 確率  $\Rightarrow$  表

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
2	4	6	8	10	12
3	6	9	12	15	18
4	8	12	16	20	24
5	10	15	20	25	30
6	12	18	24	30	36

②  $\frac{9}{36} = \frac{1}{4}$

(6) 袋の中に黒色の碁石と白色の碁石がたたくさん入っている。この袋の中から 40 個の碁石を無作為に抽出したところ、黒色の碁石が 32 個であり、白色の碁石が 8 個であった。取り出した 40 個の碁石を袋に戻し、新たに 100 個の白色の碁石を袋に加えてよくかき混ぜた後、再びこの袋の中から 40 個の碁石を無作為に抽出したところ、黒色の碁石が 28 個であり、白色の碁石が 12 個であった。次の文中の [ ] に入れるのに適している自然数を書きなさい。

標本調査の考え方をを用いると、袋の中に初めて入っていた黒色の碁石の個数は、およそ [ ] 個であると推定できる。

⑧ 560

$4x + (x+100) = 28 \times 12$

$x = 140$

(7)  $m$  を 2 けたの自然数とする。  $m$  の十の位の数字と一の位の数字との和を  $n$  とするとき、 $11n - 2m$  の値が 50 以上であって 60 以下である  $m$  の値をすべて求めなさい。

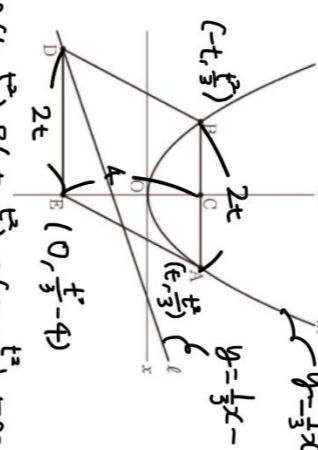
⑤  $m = 10x + y$   $n = x + y$   $50 \leq 9(10x - 2y) \leq 60$

$11n - 2m = 9y - 9x$   $y - x = 6$

$= 9(4 - x)$   $2$  ④ 因数分解  $17, 28, 39$

(8) 右図において、 $m$  は関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフを表し、 $\ell$  は関数  $y = \frac{1}{3}x - 1$  のグラフを表す。

A, B は  $m$  上の点であって、A の  $x$  座標は正であり、B の  $x$  座標は負である。A の  $y$  座標と B の  $y$  座標とは等しい。A の  $x$  座標を  $t$  とし、 $t > 0$  とする。C は  $y$  軸上の点であり、C の  $y$  座標は A の  $y$  座標と等しい。D は  $\ell$  上の点であり、その  $x$  座標は負である。E は  $y$  軸上の点であり、E の  $y$  座標は D の  $y$  座標と等しい。4 点 A, B, D, E を結んでできる四角形 ABDE は平行四辺形である。CB = 4 cm であるときの  $t$  の値を求めなさい。答えを求める過程がわかるように、途中の式を含めた求め方も書くこと。ただし、原点 O から点 (1, 0) までの距離、原点 O から点 (0, 1) までの距離はそれぞれ 1 cm であるとする。



A  $(t, \frac{1}{3}t^2)$  B  $(-t, \frac{1}{3}t^2)$  C  $(0, \frac{1}{3})$  E  $(0, \frac{1}{3}t^2)$

四角形 ABDE は平行四辺形だから、

AB = DE AB =  $t - (-t) = 2t$

DC =  $2t - (\frac{1}{3} - 4)$  点 D が  $l$  ( $y = \frac{1}{3}x - 1$ ) 上に

おろす、 $\frac{1}{3}t^2 - 4 = -\frac{1}{3}(2t) - 1$  が成り立つ、

これを解いて、 $t > 0$  より、 $t = 1 + \sqrt{10}$



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{5x+y}{2} - \frac{2x-y}{3}$  を計算しなさい。 **(X6)**

$15x+3y-4x+2y$

$= 11x+5y$

**0次項** (2)  $x = 3 - \sqrt{6}$  のとき、 $x^2 - 6x + 15$  の値を求めなさい。

$x-3 = -\sqrt{6}$

$x^2 - 6x + 9 = 6$   $6+6 = 12$

(3) 二次方程式  $(x-2)^2 - 3(x-2) + 2 = 0$  を解きなさい。

$A^2 - 3A + 2 = 0$   
 $(A-2)(A-1) = 0$

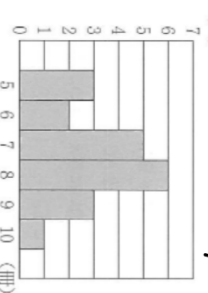
$x-2 = A = 2, 1$   
 $x = 4, 3$

(4)  $\frac{\sqrt{6+8}}{\sqrt{2}} + (2 - \sqrt{2})^2$  を計算しなさい。

$\sqrt{3+4\sqrt{2}} + 6 - 4\sqrt{2}$

$= 6 + \sqrt{3}$

(5) 二つの箱 A, B がある。箱 A には数の書いてある 3 枚のカード 1, 4, 5 が入っており、箱 B には奇数の書いてある 3 枚のカード 3, 7, 9 が入っている。箱 A からカードを 2 枚、箱 B からカードを 1 枚同時に取り出し、取り出した 3 枚のカードそれぞれに書いてある数のうち、最も小さい数を a、2番目に小さい数を b、最も大きい数を c とする。このとき、 $a+c=2c$  となる確率はいくらですか。A, B それぞれの箱において、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。



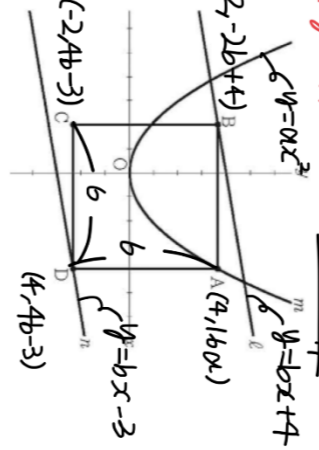
**3 表を書け**

(6) 文芸部の顧問である S 先生は、ある期間に部員 20 人が **(A)** 読んだ本の冊数の平均値、中央値、範囲を求めたが、部員の一人である N さんについて、間違った冊数で計算したことに気が付いたため、N さんの冊数を正しいものに訂正して、平均値、中央値、範囲を求め直した。右図は、S 先生が N さんの冊数を正しいものに訂正した後に作った、部員 20 人が読んだ本の冊数のヒストグラムである。N さんの冊数を正しいものに訂正する前と訂正した後とで比べると、平均値は訂正した後のほうが 0.1 冊大きくなり、中央値、範囲は変わらなかった。次の文中の **①**、**②**、**③**、**④**、**⑤** に入れるのに適している自然数をそれぞれ書きなさい。

S 先生は、N さんが読んだ本の冊数を **①** 冊から **⑤** 冊に訂正してヒストグラムを作った。

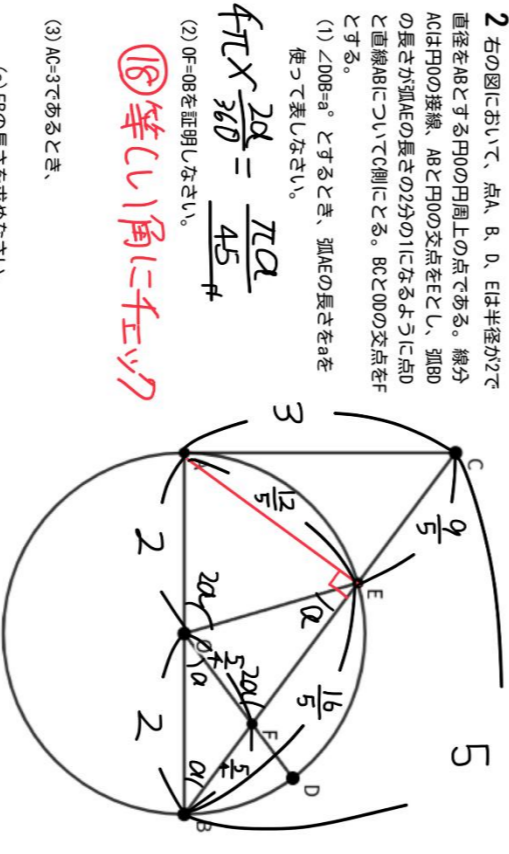
(7) 二桁の自然数 n がある。n の十の位と一の位を入れかえてできた二桁の数を m とする。このとき、次の条件を満たす自然数 n を全て求めなさい。

**④ 因数分解**  $9x - 9y = 270a$   
 $2 - y = 30a \Rightarrow x + y = 11$



$BC = -2b + 4 - (4b - 3)$   
 $= -6b + 7$   
 $-6b + 7 = 6$  から  $b = \frac{1}{6}$ ,  $a = \frac{11}{6}$

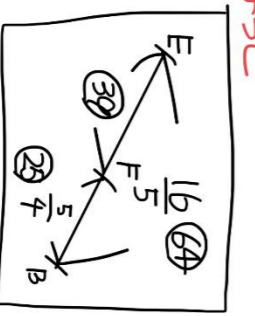
(8) a, b を正の定数とする。右図において、m は関数  $y = ax^2$  のグラフを表し、k は関数  $y = bx - 4$  のグラフを表す。n は k と平行な直線であり、その切片は -3 である。四角形 ABCD は正方形であり、辺 AB は x 軸に平行であって、辺 AD は y 軸に平行である。A は m 上にあり、その x 座標は 4 である。B は k 上にあり、D は n 上にある。C の x 座標は -2 であり、C の y 座標は B の y 座標より小さい。a, b の値をそれぞれ求めなさい。途中の式を含めた求め方も書くこと。ただし、座標軸の 1 めもりの長さは 1cm であるとする。



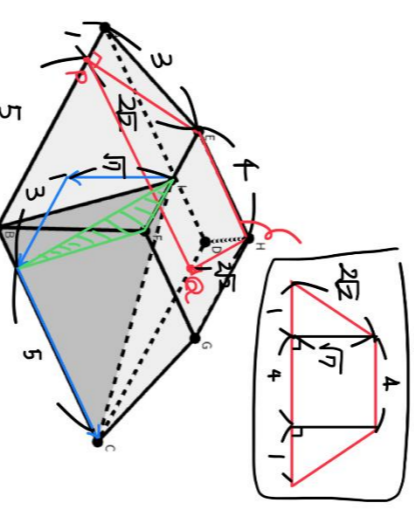
2 右の図において、点 A, B, D, E は半径が 2 で直径を AB とする円 O の円周上の点である。線分 AC は円 O の接線、AB と円 O の交点を E とし、弧 BE の長さが弧 AE の長さの 2 分の 1 になるように点 D と chord AB について C 側に取る。BC と OD の交点を F とする。  
 (1)  $\angle DOB = a^\circ$  とするとき、弧 AE の長さを a を使って表しなさい。  
 $4\pi \times \frac{2a}{360} = \frac{\pi a}{45}$   
 (2) OF = OB を証明しなさい。  
**16 等しい角にチェック**

(a) FB の長さを求めなさい。  
**17 直径 → 直角**  
**12 直前の証明**  
 △DEF ∽ △FOB  $FD = 2x \cdot \frac{2}{5} = \frac{4x}{5}$

$= \frac{18}{25} \times \frac{37}{64}$   
 $= \frac{117}{160}$

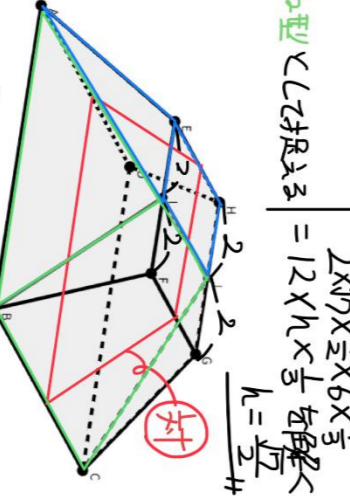


3 図 1, 図 2 において、立体 ABCD-EFGH はタテ方屋根型である。I は EF の中点である。底面は一边の長さが 6 の正方形。上面は一边の長さが 4 の正方形、側面はすべて等脚台形であり、 $AE = BF = CG = DH = 3$  である。  
 (1) 図 1 において、  
 (a) IC の長さを求めなさい。  
**22  $\sqrt{a^2 + b^2 + c^2}$  (青)**

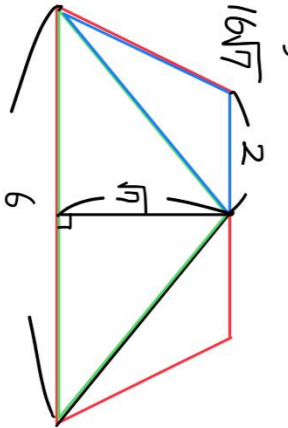


(b) △BCI の面積を求めなさい。  
**23 全ての辺の長さ**  
 $17 - x^2 = 41 - (6 - x)^2$   
 $6(6 - 2x) = 24$   
 $x = 1$

(c) 点 F から面 BCI におろした垂線の長さを求めなさい。  
**30 体積 2通り**  
 $F-IBC$  を **緑色の台形** と **赤色の台形** として計算する  
 $2 \times \sqrt{17} \times \frac{1}{2} \times 6 \times \frac{1}{5}$   
 $= 12 \times \sqrt{17} \times \frac{1}{5}$   
 $h = \frac{12}{5}$



(2) 図 2 において、J は GH の中点である。立体 ABCD-EFGH から立体 IBF-JCG を取り除いてできる立体 ABIE-DCJH の体積を求めなさい。  
**24 タテ方屋根型**  
**21 タテ方型**  
**20 大柱小面**  
**青**  $2 \times \sqrt{17} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} (4 + 4 + 6) = \frac{14}{3} \sqrt{17}$   
**緑**  $6 \times \sqrt{17} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} (4 + 6 + 6) = 16 \sqrt{17}$   
 $\frac{14}{3} \sqrt{17} + 16 \sqrt{17} = \frac{62}{3} \sqrt{17}$



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{x+y}{5} - \frac{3x+2y}{2}$  を計算しなさい。

(1)D

$$2x+2y-15x-10y - \frac{-13x-8y}{10} = -13x-8y$$

(2)  $x^2 - 6ax + 15(a-2) = 0$  の解が  $x=3$  であるときの  $a$  の値を求めなさい。

★代入

$$9-18a+15a-3a=0$$

$$-3a=21 \quad a=-7$$

(3) 二次方程式  $(x-5)^2 - 7(x-5) + 12 = 0$  を解きなさい。

②Aとbか

$$A^2-7A+12=0$$

$$(A-4)(A-3)=0$$

$$x-5=A=3,4 \quad x=8,9$$

(4)  $\frac{\sqrt{6+8}}{\sqrt{2}} + (2-\sqrt{2})^2$  を計算しなさい。

$$\sqrt{3}+4\sqrt{2}+6-4\sqrt{2} = \sqrt{3}+6$$

(5) 箱の中に、それぞれ1, 2, 3, 4, 5の数が書かれた5枚のカードがある。この箱の中から3枚のカードを取り出すとき、5枚のカードに書かれている数の和が3の倍数である確率を求めなさい。

- $3n+1$  は 7の倍数である
- $6n+4$  は 5の倍数である

60と5, 90と5, 120と5  
 1-2-3    1-3-5    3-4-5  
 2-3-4    2-3-4    2-5-5

(6) 次の条件を満たす自然数  $n$  の最小の値を求めなさい。  
 ○  $3n+1$  は 7の倍数である  
 ○  $6n+4$  は 5の倍数である

$$n=9$$

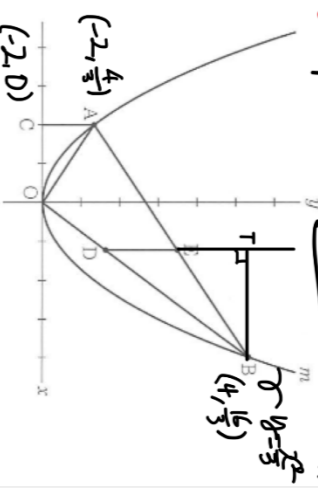
(7) 2桁の自然数を  $a$  とし、 $a0$  の位の  $a$  の位を入れ替えた数を  $b$  とする。このとき、 $11 \leq a \leq 99$  である。  $a-b$  の値が5の倍数であるとき、 $a$  の値を全て求めなさい。

⑤  $a=10x+y \quad b=10y+x$   
 $a-b=9x-9y=9(x-y)$

$$x-y=5f \quad 61, 92, 83, 94$$

(8) 右図において、 $m$  は  $y = \frac{1}{3}x$  のグラフを表す。

A, B は  $m$  上の点であり、Aのx座標は-2, Bのx座標は4である。OとA, OとB, AとBとをそれぞれ結ぶ。Cはx軸上の点であり、Cのx座標はAのx座標と等しい。AとCとを結ぶ。Dは、線分OB上の点である。Dのx座標を  $t$  とし、 $0 < t < 4$  とする。Eは線分AB上の点であり、Eのx座標はDのx座標と等しい。このとき、Eのy座標はDのy座標より大きい。DとEとを結ぶ。△BEDの面積が△OACの面積の2倍であるときの  $t$  の値を求めなさい。求め方も書くこと。ただし、座標軸の1目もりの長さは1cmであるとする。



△BED = 2△OACのとき、  
 $\frac{1}{2}(4-t)^2 = \frac{1}{2} \times 2 \times \frac{1}{3} \times 2 \times \frac{2}{3}$   
 これを解くと、 $0 < t < 4$  であり、  
 $t=4-2\sqrt{2}$

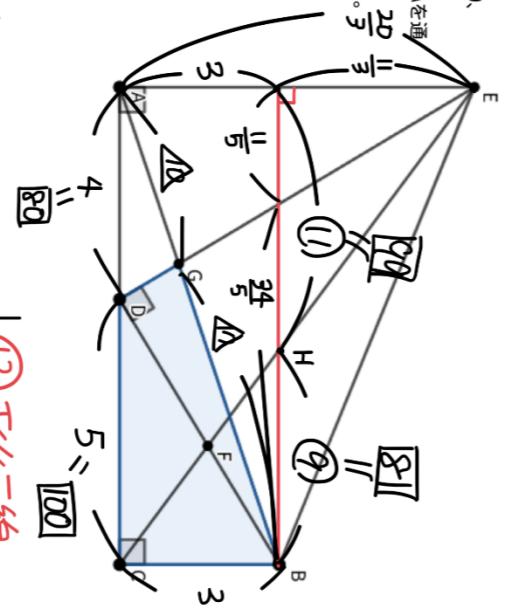
A(2, 5/3) B(4, 4/3) C(-2, 0) とある  
 直線OBの式は、 $y = \frac{1}{3}x$   
 直線ABの式は、 $y = \frac{2}{5}x + \frac{8}{5}$   
 よってD(t, 5/3t) E(t, 2/5t + 8/5)  
 $OC = 0 - (-2) = 2, AC = \frac{2}{5} - 0 = \frac{2}{5}$   
 $\triangle OAC = OC \times AC \times \frac{1}{2}$   
 $= 2 \times \frac{2}{5} \times \frac{1}{2} = \frac{2}{5}$

Bから直線DEに引いた垂線と直線DEの交点をTとする。T(t, 4/3t) とある  
 $DE = \frac{2}{5}t + \frac{8}{5} - \frac{5}{3}t = \frac{8-2}{3}t$   
 $BT = 4-t$   
 $\triangle BED = DE \times BT \times \frac{1}{2}$   
 $= (\frac{8-2}{3}t) \times (4-t) \times \frac{1}{2}$   
 $= \frac{1}{2}(4-t)^2$

△BED = 2△OACのとき、  
 $\frac{1}{2}(4-t)^2 = \frac{1}{2} \times 2 \times \frac{1}{3} \times 2 \times \frac{2}{3}$   
 これを解くと、 $0 < t < 4$  であり、  
 $t=4-2\sqrt{2}$

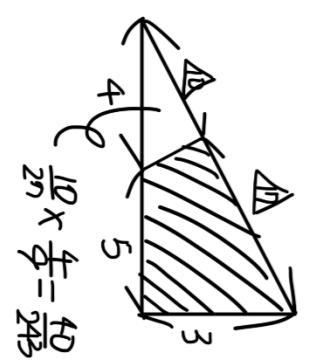
②90°がある台形

2 右の図において、△ABCは  
 ∠AOB=90°の直角三角形で、AC=9、  
 BC=3である。AC上に点Dをとじ、  
 ∠BOE=90°になるように点Eを、Aを通りBCに平行な直線上にとる。



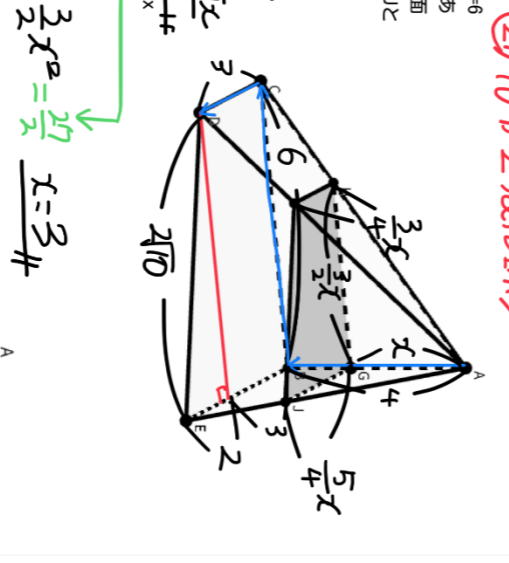
- (1) △ADE ∽ △CBD を証明しなさい。
- (2) AD=4 であるとき、  
 (a) BOの長さを求めなさい。  
 (b) DEの長さを求めなさい。
- (3) 90°がある台形  
 ① 直前の証明 ⇒ AE = 20  
 ② 平行な線 ⇒ HB : DC = 81 : 100  
 ③ 相似な立体の体積変化

(c) 四角形OBDEの面積を求めなさい。  
 ④ 相似な立体の体積変化  
 ⑤ 高さ0の円錐型

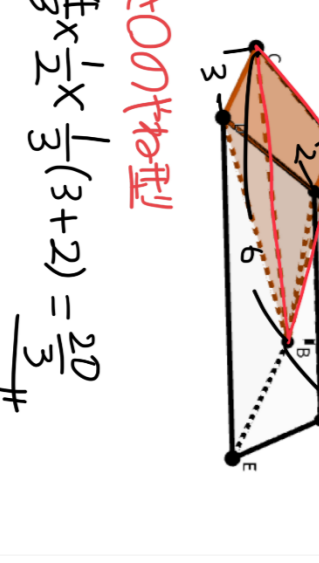


$$\frac{100}{181} \times 134 = \frac{203}{9}$$

3 図1, 図2において、A-BODEは四角すいである。∠ABC=∠ABE=∠CBE=90°であり、AB=4、BC=6、BE=5、CD=3である。底面は、OD//BEの台形である。AB上に点Gをとる。底面に平行でGを通る平面とACの交点をH、ADとの交点をI、AEとの交点をJとする。AG=xとして、次の問いに答えなさい。



- (1) 図1において、  
 (a) Dの長さをxを使って表しなさい。  
 (b) 四角形IHGJの面積がxのときのxの値を求めなさい。
- (2) 図2において、面JGHより上の立体A-HJIGと、面JGHより下の立体HJG-CDEBの体積比はxである。このとき、  
 (a) HIの長さを求めなさい。  
 (b) 立体B-CDIHの体積を求めなさい。



$$\frac{1}{2}(\frac{5}{4}x + \frac{5}{4}) \times \frac{3}{2}x = \frac{3}{2}x^2 = \frac{27}{2} \quad x=3$$

$$6 \times \frac{4}{3} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} (3+2) = \frac{20}{3}$$

1 次の問いに答えなさい。

(1) 一次方程式  $\frac{x+4}{5} - \frac{3x+2}{2} = 3$  を解きなさい。 **(X11D)**

$$2x+8-15x-10=30$$

$$-13x=32$$

$$x=-\frac{32}{13}$$

(2)  $x = 2 + \sqrt{5}$ ,  $y = 2 - \sqrt{5}$  であるとき、 $(x+y)^2(x-y)$  の値を求めなさい。

$$= (x+y)(x-y) \times (x+y)$$

$$\begin{matrix} \downarrow & \uparrow \\ -1 & 4 \\ & -4 \end{matrix}$$

(3) 二次方程式  $(x-3)^2 - 7(x-5) = 12$  を解きなさい。

$$x^2 - 6x + 9 - 7x + 35 = 12$$

$$x^2 - 13x + 32 = 0$$

$$x = \frac{13 \pm \sqrt{1}}{2}$$

(4)  $\frac{\sqrt{6+12}}{\sqrt{3}} + \frac{\sqrt{3+6}}{\sqrt{6}}$  を計算しなさい。

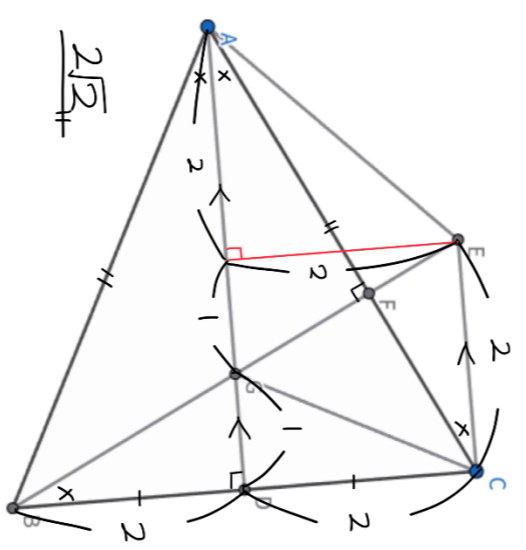
$$= \sqrt{2+4\sqrt{3}} + \sqrt{\frac{12}{2}} - 4\sqrt{3}$$

$$= \frac{3\sqrt{2}}{2}$$

2 右の図において、 $\triangle ABC$  は  $AB=AC$  の二等辺三角形で、 $D$  は  $\angle BAC$  の二等分線である。 $AD//CE$  になるように点  $E$  をとる。 $G$  は  $BE$  と  $AD$  の交点である。

(1)  $EG=CG$  を証明しなさい。  
 $\triangle GBD \cong \triangle GCD$  を証明

(2)  $BC=4$ ,  $CE=2$  であるとき、



- (a)  $AE$  の長さを求めなさい。  
**27 90°が2つある台形**  
 ☆たこさん型 → 相似  
 →  $\triangle BCE \cong \triangle ADC$
- (b)  $FG$  の長さを求めなさい。  
**13 平行線**  
 $EG = \frac{1}{2} BE = \sqrt{5}$   $\sqrt{5} \times \frac{3}{5} = \frac{3\sqrt{5}}{5}$

(c)  $\triangle AFG$  の面積を求めなさい。  
 $\triangle AFG = \triangle KGD \times \frac{3}{5} \times \frac{3}{5} = \frac{2}{25} \triangle AKD$   
 $\triangle AFG = \frac{1}{2} \triangle AKD = \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times 4 \times 4 = 4$



(5) 箱の中に、それぞれ1, 2, 3, 5, 7の数が書かれた5枚のカードがある。この箱の中から2枚のカードを取り出すとき、2枚のカードに書かれている数の種が偶数である確率を求めなさい。

2枚の箱の中  
 $\rightarrow 2 \times 4 = 8$   
 $\frac{2}{5}$

(6) 二桁の自然数  $m$  の十の位と一の位を入れかえた数を  $n$  とする。  $n-m$  が27になるような自然数のうち、9の倍数のものを答えなさい。  $n=10x+y$ ,  $m=10y+x$

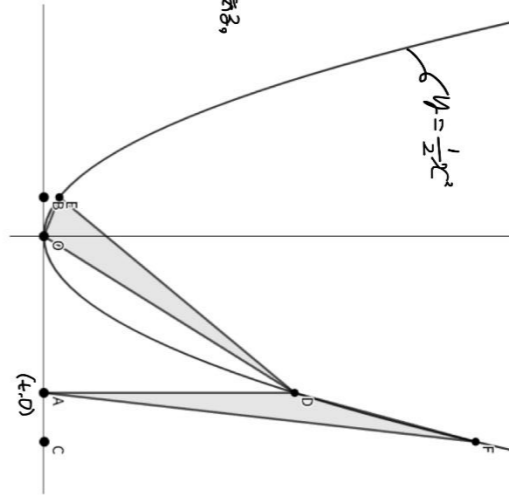
$$n-m = 9(x-y) = 27$$

$$x-y = 3 \rightarrow 41, 52, 63, 74, 85, 96$$

(7) 二次関数  $y = ax^2$  の変域が  $-3 \leq x \leq 4$  のとき、 $-8 \leq y \leq 0$  であった。  $a$  の値を求めなさい。



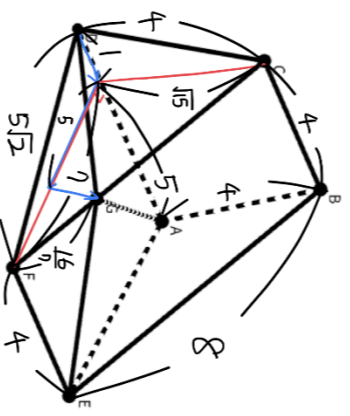
(8) 右の図において、 $x$  軸上に点  $A$  をとる。  $B$  を  $A$  の  $x$  座標より4小さい位置にとる。  $C$  を  $A$  の  $x$  座標より1大きい位置にとる。  
 $D, E, F$  はそれぞれ放物線  $y = \frac{1}{2}x^2$  上にあり、 $A \in D$ ,  $B \in E$ ,  $C \in F$  の  $x$  座標はそれぞれ等しい。  $\triangle ODE = \triangle ODF$  のときの  $A$  の  $x$  座標を求めなさい。求め方も書くこと。



$A(t, \frac{1}{2}t^2)$ ,  $B(t-4, \frac{1}{2}(t-4)^2)$ ,  $C(t+1, \frac{1}{2}(t+1)^2)$  とおき、  
 $\triangle ODE = \triangle ODF$  の式は  $y = (t-2)t + \frac{1}{2}(t-4)^2$   
 $\triangle ODE = (t-4) \times \frac{1}{2}(t-4)^2 = \frac{1}{2}(t-4)^3$   
 $= t^2 - 4$   
 $\triangle ADF = \frac{1}{2}(t+1) \times \frac{1}{2}t^2 \times \frac{1}{2}$   
 $= \frac{1}{4}t^2(t+1)$   
 $\triangle ODF = \triangle ADF$  のとき  
 $t^2 - 4 = \frac{1}{4}t^2(t+1)$  が成り立つ  
 これを解いて、 $t > 0$  より、  
 $t = \frac{4\sqrt{3}}{3}$

31 判別式 → 至極

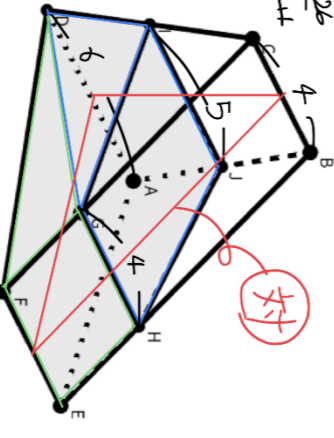
3 図1, 図2において、立体  $ABE-DOCF$  は屋根型である。面  $ABCD$  と面  $ADFE$  は直角に交わる。  $AB=BC=CD=4$ ,  $AD=6$ , 四角形  $BOCFE$  は  $BE=8$  の長方形である。  $CF$  上に点  $G$  をとる。



- (1) 図1において、 $BOCFE$  の長さが最も短くなるように点  $G$  をとる。このとき、 $CG:GF = 5:2$
- (a)  $BOCFE$  の長さを求めなさい。  
 $CF = 4\sqrt{5}$
- (b)  $BOCFE$  の長さを求めなさい。  
 $GF = 5\sqrt{2}$

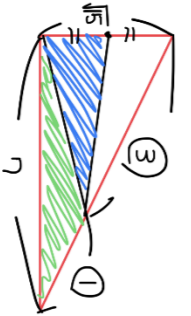
(c)  $BOCFE$  の長さを求めなさい。  
 $CG = \sqrt{2+5^2 + (\frac{2\sqrt{2}}{5})^2} = \frac{2\sqrt{2}}{5}$

(2) 図2において、 $FG=2$  になるように点  $G$ ,  $EF=2$  になるように  $BE$  上に点  $H$  をとる。  $I, J$  はそれぞれ  $AD, AB$  の中点である。



- (a)  $BOCFE$  の長さを求めなさい。  
 $CF = 5$
- (b) 立体  $DIJF-AJHE$  の体積を求めなさい。  
**24 21 木枠型**  
**24 21 木枠型**  
**青**  $\sqrt{5} \times 7 \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} \times \frac{1}{3} (4+5+6) = \frac{105\sqrt{5}}{16}$   
**緑**  $7 \times \sqrt{5} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{4} \times \frac{1}{3} (4+4+6) = \frac{49\sqrt{5}}{12}$

$$\frac{105\sqrt{5}}{16} + \frac{49\sqrt{5}}{12} = \frac{511\sqrt{5}}{48}$$



1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{x+4}{5} - \frac{3x+2}{2}$  を計算しなさい。

(x) 10

$2x+8 - 15x-10 = -13x-2$

$\frac{-13x-2}{10}$

(2)  $x = 3 - \sqrt{6}$  のとき、 $x^2 - 5x + 3$  の値を求めなさい。

$x-3 = -\sqrt{6}$

$x^2 - 6x + 9 = 6$

$x^2 - 6x + 3 = 0$

(3) 二次方程式  $(x-7)^2 - 5(x-7) = 6$  を解きなさい。

A と B

$A^2 - 5A - 6 = 0$

$(A-3)(A+2) = 0$

A = 3, 2

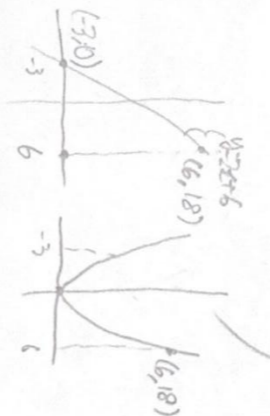
x = 10, 9

(4)  $(\sqrt{12} - \sqrt{3})(\sqrt{3} + \sqrt{27})$  を計算しなさい。

$= (2\sqrt{3} - \sqrt{3})(\sqrt{3} + 3\sqrt{3})$

$= \sqrt{3} \times 4\sqrt{3} = 12$

1	X	1	2	3	5	7
2	X	X	X	0	0	0
3	X	X	X	X	X	X
5	X	X	X	X	X	X
7	X	X	X	X	X	X



(5) 箱の中に、それぞれ1, 2, 3, 5, 7の数が書かれた5枚のカードがある。この箱の中から5枚のカードを取り出すとき、箱の中に残っている2枚のカードに書かれている数の積が偶数である確率を求めなさい。

☆ 確率 → 表

$\frac{4}{10} = \frac{2}{5}$

(6) 関数  $y = ax^2$  と、 $y = 2x + 6$  で、 $-3 \leq x \leq 6$  のときのyの領域が一致した。このとき、aの値を求めなさい。

☆ 変域 → グラフ

$a = \frac{1}{2}$

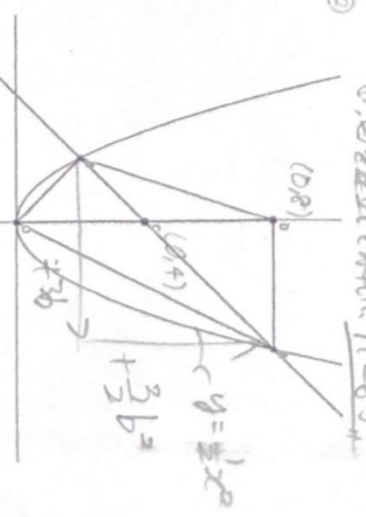
(7) 二桁の自然数がある。nの十の位と一の位を入れ替えた数をmとする。このとき、 $11 \leq m \leq 99$  である。n - m = 27で、nの十の位と一の位の和が13のとき、nの値を求めなさい。

☆  $n = 10x + y$   $m = 10y + x$

$x + y = 13$   $10y - 9x = 27$

$x = 4$   $y = 9$   $n = 49$

(8) 右の図において、放物線  $y = \frac{1}{2}x^2$  上に点A、点Bをとる。点Cはy軸上にあってy座標が4、点Dはx軸上にあってy座標が8の点である。△AODと△BODの面積比が2:1のとき、直線ABの式を求めなさい。求め方も書くこと。



[解き方]

O(0,0) C(0,4) D(4,8) がある

OD = 8 - 0 = 8

Aとx軸の距離性をa, Bとx軸の距離性をbとする。

△AOD = OD × a × 1/2 = △BOD = OD × b × 1/2

△AOD : △BOD = 2 : 1 のとき、OD × a × 1/2 × 2 = OD × b × 1/2 × 2

が成り立つ。これをaについて解くと、a = 2b

A(2b, 2b^2) B(b, b^2) がある。

直線ABの式は、 $y = \frac{1}{2}bx + b^2$  直線ABがxを

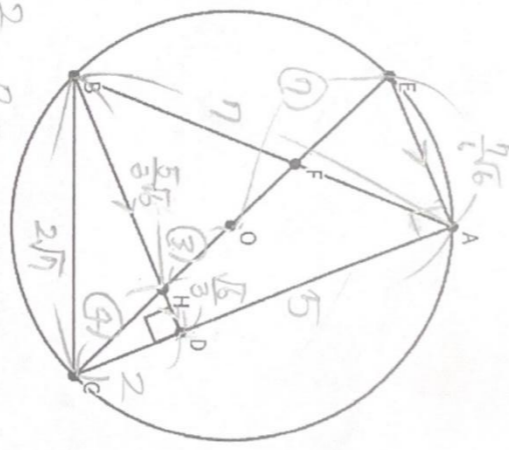
通るとき、 $4 = b^2$  が成り立つ。これを解いて、

$0 < b$  より、 $b = 2$  となる。直線ABの式は、

$y = 2x + 2$

[B問題改題]

2 右の図において、円OはCEを直径とする円である。△ABCはAB=ACの二等辺三角形で、OはBからACにおろした垂線とACとの交点である。ABとCEの交点をFとする。CEとBDの交点をHとする。



(1) △ACE ∽ △DBC を証明しなさい。

(a) ACの長さを求めなさい。

☆ 直線の証明を参考に!

△ACE ∽ △DBC

(b) AFの長さを求めなさい。

☆ 平行線

DH = 7/9 × 9/6√6 = √6 AF = FB = 7/11 × 9 = 49/11

(c) OHの長さを求めなさい。

OH : HC = 3 : 4 OH = 3/7 × 4 = 12/7

(1) [証明]

△ACE ∽ △DBC において、

∠CAE = 90° ... ①

BD ⊥ AC であるから、∠BDC = 90° ... ②

①, ② より、∠CAE = ∠BDC ... ③

AC に対する円周角は等しいから、∠ABC = ∠AEC ... ④

AB = AC であるから、∠ABC = ∠DCB ... ⑤

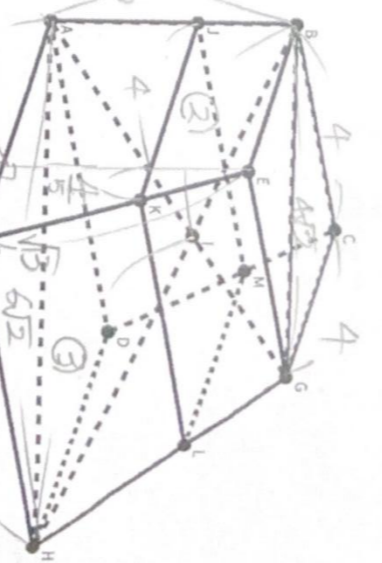
④, ⑤ より、∠CAE = ∠DCB ... ⑥

③, ⑥ より、2組の角がそれぞれ等しいから、

△ACE ∽ △DBC

[訂正] AB = 3

3 図1, 図2において、立体AFHD-BEGCは、6つの面で囲まれた立体である。底面と上面はそれぞれ正方形で、AF = 6, BE = 4 である。



(1) 図1において、BとH, AとGをそれぞれ結ぶ。それらの線分の交点をIとする。Iを通り底面に平行な平面と、AB, EF, GH, CDの交点をそれぞれJ, K, L, Mとする。

(a) BIの長さを求めなさい。

☆  $\sqrt{a^2 + b^2 + c^2}$

BH =  $\sqrt{3^2 + 6^2 + 6^2} = 9$   $9 \times \frac{2}{5} = \frac{18}{5}$

(b) 四角形JKLMの面積を求めなさい。

$(\frac{24}{5})^2 = \frac{576}{25}$

(c) 四角形AJKFの面積は四角形ILMFの面積の何倍か求めなさい。

$(\frac{1}{2}(6 + \frac{24}{5}) \times 3 \times \frac{3}{5}) : (\frac{1}{2}(6 + \frac{24}{5}) \times \sqrt{3} \times \frac{3}{5}) = 3\sqrt{3}$

(2) 図2において、I, J, KはそれぞれEF, GH, CDの中点である。

(a) JKの長さを求めなさい。

5/4

(b) 立体A-IJKの体積を求めなさい。

$5 \times 5 \times \frac{1}{2} \times \frac{3}{2} \times \frac{1}{3}$

$= \frac{25}{4}$

